

NPO活動事業報告書

令和3年度



政策経営部 あだち未来支援室

協働・協創推進課

令和4年10月

「NPO活動事業報告書」発行にあたって

足立区NPO活動支援センター（以下、「センター」という。）は、地域貢献を目指すNPO法人および任意団体等への支援と育成を行い、地域社会の活性化を図ることを目的に、平成15年6月に設置された施設です。

令和4年3月現在登録団体は218団体となり、センターを中心に、福祉・健康・子育て分野に108団体、教育・文化・芸術・スポーツ分野に60団体、まちづくり・環境分野に26団体、平和・人権・国際交流分野に11団体、その他13団体が区内各地で活動しています。

センターでは、「NPO団体の育成と活動支援」「地域活動人材の発掘と育成」を目指し、「団体活動への支援やアドバイス」「団体間連携のコーディネート」「人材の発掘・育成」を3本の柱として、柱1「センター登録団体向け講座」「相談業務」「子ども食堂・フードパントリー団体への食品支援」「情報発信」柱2「意見交流会」「イベント開催」柱3「あだち皆援隊講座」の6つの事業を行っています。

令和3年度のNPO団体運営は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い、「イベント等の自粛要請による活動の休止」「収益活動の休止による資金不足」「NPO活動を維持していくための活動人員の不足」など、大きな影響を受けました。一方、コロナ禍により収入が減少し経済的に困窮する世帯に対し、食の支援を始める団体も増えるなど、NPOの活動領域に広がりが見えました。

また、オンラインによるイベントや相談など、ICTを活用する取り組みを始める団体も増え、コロナ禍の「新しい生活様式」を取り入れる流れは、NPOの活動にも影響をもたらしています。

本報告書では、令和3年度にセンターが取り組んだこれらのNPO活動支援事業の概要や実績についてお知らせするとともに、今後のNPO活動支援の方向性をお示しします。

本文中の活動団体等に関する表記について

- NPO法人・・・都道府県及び政令指定都市で「特定非営利活動法人」と認証された団体
- 任意団体・・・法人格を持たない公益活動団体
- その他・・・一般社団法人、社会福祉法人、公益財団法人
- 登録団体・・・足立区NPO活動支援センターに登録している「NPO法人」「任意団体」「その他」

目 次

1	令和3年度の団体登録状況	1
2	柱ごとの事業実績等	
(1)	柱1「団体活動への支援やアドバイス」	2
(2)	柱2「団体間連携のコーディネート」	8
(3)	柱3「人材の発掘・育成」	11
3	まとめ	
(1)	コロナ禍におけるNPO活動の変容	12
(2)	NPO活動支援の今後の方向性	12
(3)	NPO支援活動の評価と見直し	14

資 料 編

1	NPO活動支援センター登録団体および施設利用について	15
2	NPO法人認証の推移	19
3	足立区に事務所のあるNPO法人の活動分野	21
4	NPO活動支援センター登録団体一覧	22
5	NPO活動支援センター令和3年度実績一覧	36

NPO活動支援センター 事業体系図

NPO活動支援センター

柱1 団体活動への支援やアドバイス

ア センター登録団体向け講座

掲載：2ページ 資料編：37ページ

イ 相談業務

掲載：3ページ 資料編：39ページ

ウ 子ども食堂・フードパントリー団体への食品支援

掲載：5ページ 資料編：40ページ

エ 情報発信

掲載：6ページ

柱2 団体間連携のコーディネート

ア 意見交流会

掲載：8ページ 資料編：42ページ

イ イベント開催

掲載：9ページ

柱3 人材の発掘・育成

ア あだち皆援隊講座

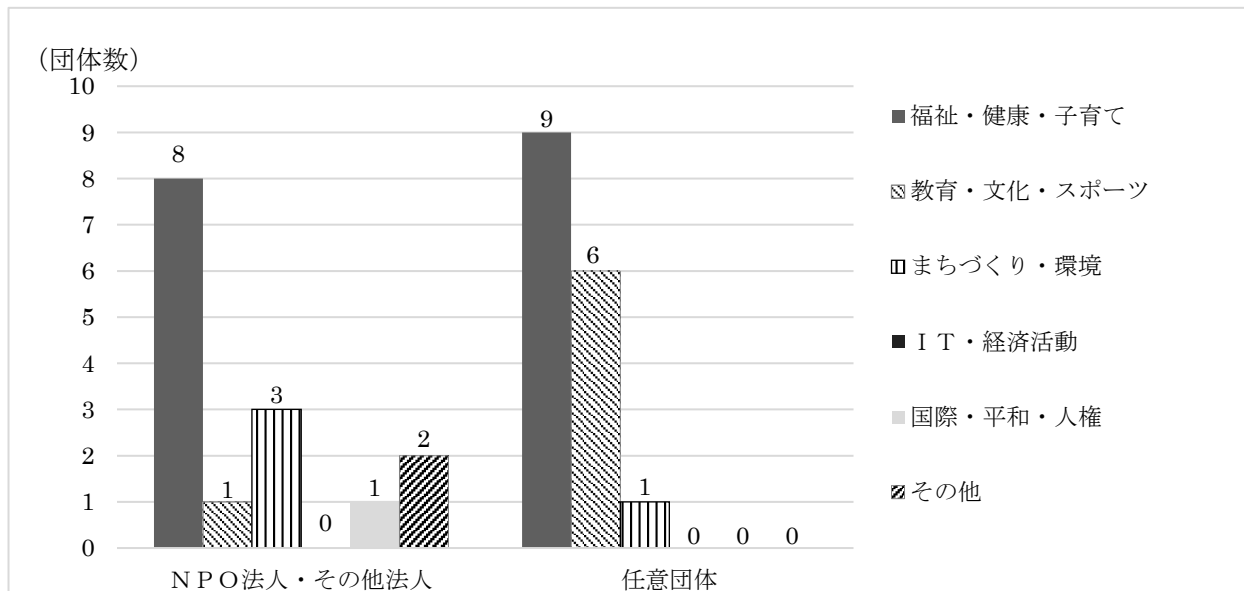
掲載：11ページ 資料編：43ページ

1 令和3年度の団体登録状況

令和3年度の登録団体総数は218団体、うち新規団体は31団体だった。

内訳は、コロナ禍で急速に広まりを見せた子ども食堂やフードパントリーの活動団体が増加し7団体となったことで、「福祉・健康・子育て」分野が17団体と最も多くなっている。また、分野別で2番目に多い「教育・文化・スポーツ」では、アート・劇・芝居など様々な分野で親子が体験できる場を提供する団体が多く、コロナ禍にあって孤立しがちな親子が様々な体験を通じて地域交流できるような活動を始める団体が増加した。

【令和3年度新規登録31団体の分野別内訳】



全登録団体の分野別内訳は資料編22ページに掲載

2 柱ごとの事業実績等

(1) 柱1「団体活動への支援やアドバイス」

ア センター登録団体向け講座 【資料編37ページ参照】

(ア) 取り組みの状況

センター登録団体向け講座は、運営・助成金獲得・広報等、団体運営のサポートを目的として実施している。

令和3年度は「資金獲得」「IT支援」「広報」「人材育成」に分類し、運営の強化と活動の継続化を図る目的で14種類、合計43回の講座を開催した。新型コロナウイルスの影響もあり、対面とZ o o mのハイブリッドでの開催が主になっている。

(イ) 取り組みの成果

- ・ 資金獲得を目的とした「助成金活用講座」の参加者が多く、助成金の概論や、「公益活動げんき応援事業助成金」についての解説を行ったことで、結果的に助成金申請件数・採択件数ともに前年度を上回る数値となった。
- ・ Z o o mやSNSの活用ニーズが高まっていたことを受け、それぞれの活用講座を実施したことで、講座や交流会のオンライン参加者数の増加、センターのSNS情報発信の団体連携につながった。
- ・ 「YouTube 活用講座」や「動画作成講座」を実施し、団体活動PR動画を講座内で作成したことで、団体活動の活性化につながった。

(ウ) 見えてきた課題

- ・ I C Tを活用できず、活動休止や解散する団体も存在した。
- ・ YouTube の使い方講座を複数回開催したが、内容が重複しているため、視点を変えた内容で実施してほしいという声もあり、内容に課題が残った。

(エ) 事業改善の方向性

- ・ P CやSNSのスキルアップを目的としたIT支援講座を実施し、団体活動の継続と発展を促進するような支援を行っていく。
- ・ 講座受講後の相談対応等のサポートを手厚く継続して行っていく。
- ・ 新型コロナウイルスの影響も考慮し、オンラインでの講座配信も継続して行う。

イ 相談業務 【資料編39ページ参照】

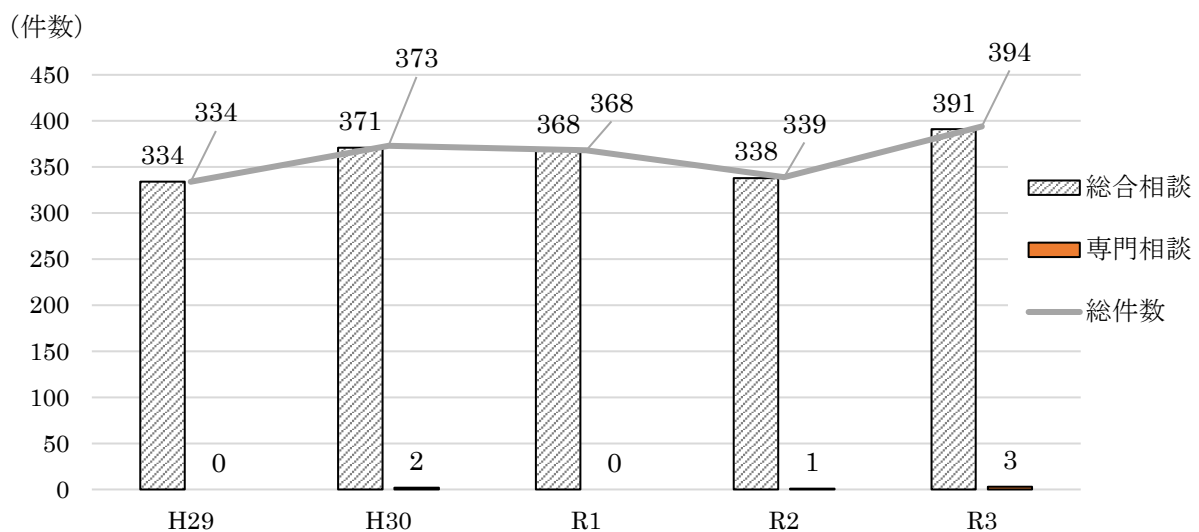
(ア) 取り組みの状況

センターでは、登録団体および「NPO活動を始めてみたい」という思いを持った区民からの相談を随時受け付けている。令和3年度は新型コロナウイルス対策のため、開館時間の短縮や施設の利用制限が続いたが、Z o o m等のオンラインツールを活用し、相談業務を継続した。

総合相談と専門相談の2部門を設け、団体や区民の方からの様々な相談に応じている。登録団体からの相談は主に定款改正や広報など団体運営関連、助成金申請、会計処理に関することが多く、登録団体以外からの相談は、主にNPO法人・任意団体設立やNPO団体の紹介などである。

総合相談	NPO法人の活動及び団体の事業運営等についてのノウハウを持つ相談スタッフが対応する。
専門相談	会計・税務、人事・労務、経営など専門性の高い相談に対し、税理士等の専門の資格を持った専門相談員が対応する。

【相談件数の推移】



年度	総合相談	専門相談	総件数
H29	334	0	334
H30	371	2	373
R1	368	0	368
R2	338	1	339
R3	391	3	394

（イ）取り組みの成果

- ・ 新型コロナウイルスの影響を受け、開館時間の短縮や施設利用の制限が年間を通じて断続的にあったが、Z o o mを活用したオンラインでの相談や電話、メール、アウトリーチによる相談業務を展開し、N P O活動を支援した。
- ・ 団体向け助成金講座の開催と合わせて「公益活動げんき応援事業助成金」の事前相談も行い、団体の助成金活用支援を行ったところ、前年度に比べて申請件数・採択件数ともに増加し、助成金の活用を促すことができた。

（ウ）見えてきた課題

- ・ 新型コロナウイルスの影響により、団体運営の課題解決に向けたアウトリーチによる活動場所への出前相談が十分に実施できない団体があった。

（エ）事業改善の方向性

- ・ ウィズコロナでの支援を前提に、対面とオンラインを団体の要望や状況に応じて使い分け、細やかな相談業務を実施していく。
- ・ 団体の拠点や活動場所へ出向いてアウトリーチ相談を拡大し、団体の活動状況と要望に応じた相談業務を展開していく。
- ・ 国や民間の助成金の情報を周知し、団体活動の資金獲得を促しながら、団体の自走に向けた伴走支援を促進していく。

ウ 子ども食堂、フードパントリー団体への食品支援 【資料40編ページ参照】**(ア) 取り組みの状況**

センターでは、区民の方や企業等から提供を受けた物品・食品の一時保管、配付を希望する登録団体へのマッチング、受け渡しを行っている。主に子ども食堂など、食の提供事業を行う団体へ提供し、多くの登録団体が活用している。

令和3年度には「東京米穀小売商業組合」「下山畜産株式会社」「株式会社ヤマノ」「パルシステム東京」「ナカタケトレーディング」「加藤農園」「株式会社フーディーネット」「ファースト物流株式会社」をはじめ、14の新規事業者を新たに開拓した。

(イ) 取り組みの成果

- ・ 多くの食品提供元にご協力いただいたことで、活動が活発化した子ども食堂やフードパントリー関連団体に食品を提供することができた。
- ・ 企業から、大きさが不揃いなものなど、売り物として適さないとされた食品の寄附を受贈し、団体に配布することで食品ロスの削減につなげることができた。

(ウ) 見えてきた課題

- ・ 食品提供の数量増加や多様化が進み、保管設備や配送手段の確保が課題となっている。
- ・ 提供物品を有効に活用するため、活動団体同士の情報共有と連携を強化していく必要がある。

(エ) 事業改善の方向性

- ・ 企業や団体間のマッチングを進めるため、子ども食堂、フードパントリーなどコロナ禍での食を支援する活動団体が連携を深める場として「子どもの未来プラットフォーム交流会」を開催する。
- ・ 広い倉庫や置き場を確保している団体や社会福祉協議会と連携し、センター以外でも団体から団体への支援品配分をできるような「登録団体ハブシステム」の仕組みを検討する。
- ・ 恒常的な食品の提供に努め、NPOによる食の支援活動を支えていくため、SDGsを推進する企業等と連携してフードドライブに取り組んでいく。
- ・ 食の支援をはじめとしたNPO団体へ、区の災害備蓄品（生理用品・おむつ・アルファ米・水など）をマッチングし、再活用を進める仕組みを構築していく。

エ 情報発信

(ア) 取り組みの状況

a A-PARTNERS

「A-PARTNERS」は、平成22年度に区内NPOの認知度向上を目的として創刊した情報紙である。「NPOをより身近に感じることができる情報紙」をコンセプトに、登録団体の「NPOの協働・協創の動き」として、既存の登録団体の情報を深く掘り下げるとともに、新規登録団体などの情報も掲載した。

最新号は足立区公式ホームページ、バックナンバーはあだち協働パートナーサイトで閲覧できる。また、図書館や住区センターなどの区内公共施設のほか、区内駅スタンド、NPO活動支援センター近隣小学校、スーパー、飲食店等、区内全域の設置協力店で配布している。

【A-PARTNERS】

			
【 No. 34 】	【 No. 35 】	【 No. 36 】	【 No. 37 】
特集：区内NPOの協働・協創の動き 【イベント】未来につながる実験室	特集：区内NPOの協働・協創の動き 【学び合う場】海外ルーツの子ども支援（コネクトリンク勉強会 分科会）	特集：区内NPOの協働・協創の動き 【団体コラボ】綾瀬サロンほっとミックス×Code for Adachi	特集：区内NPOの協働・協創の動き 【三方よしの地域のプラットフォーム】六町駅前商店会 resk

【A-PARTNERS 発行部数5,500部】

号数	発行日	配布先
No. 34	令和3年 6月15日	- 区内公共施設（図書館、住区センター等） - 区内駅スタンド - 区内小学校（梅島、梅島第二、亀田、弥生） - 区内設置協力店（スーパー、飲食店、病院等）
No. 35	令和3年 9月15日	
No. 36	令和3年12月15日	
No. 37	令和4年 3月15日	

b メールマガジンの配信

月1回のペースで登録団体のイベントやボランティア募集情報、助成金情報、センター主催事業などを情報発信しており、令和3年度末の登録者数は707人。

c SNSを活用した情報発信

TwitterやFacebookを活用し、登録団体のイベント情報や活動報告、センター主催の講座情報や実績報告などを発信している。

d あだち協働パートナーサイト 《URL : <http://adachi-kyodo.genki365.net/>》

あだち協働パートナーサイトは、区内のNPO法人・任意団体など公益活動団体の紹介及び活動内容についての情報発信ツールである。協働に関する区からの情報や助成事業紹介、NPO活動支援センターの事業案内、その他団体の事業・イベント紹介等を区民へ情報提供を行い、協創の推進を図っている。

令和3年度からサイトを一新したため、定期的な活用相談会を開催し、団体のさらなるサイトの活用と情報発信の強化を進めている。

【あだち協働パートナーサイト利用団体（ID付与）数】

年 度	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3
ID付与数	8 9	1 2 1	1 2 1	1 2 1	1 3 4

(平成22年7月サービス開始)

(イ) 取り組みの成果

- ・ 令和3年度からサイトを一新した「あだち協働パートナーサイト」の積極的な利用を進めるため、活用相談会を複数回開催し、団体の情報発信の強化を図った。

(ウ) 見えてきた課題

- ・ コロナ禍により外部からの発行物を受け取れない設置場所が発生し、「A-PARTNERS」の発行部数が500部程度減少した。

(エ) 事務改善の方向性

- ・ 課題を踏まえ、紙媒体での情報発信にとどまらず、SNS等を活用した情報発信にも力を入れていく。
- ・ 講座、イベントの参加者アンケートにより、参加のきっかけとなった情報元（チラシ・あだち広報・SNSなど）を分析し、世代別・目的別に、最も情報が届きやすい効果的な発信手法を選定し、重点的に展開していく。
- ・ 現在紙ベースで集約している団体情報をデータベース化し、あだち協働パートナーサイト等で広く公開していく。
- ・ 連携をしている事業者等に周知し、新たな設置場所の開拓を進める。

(2) 柱2「団体間連携のコーディネート」

ア 意見交流会 【資料編42ページ参照】

(ア) 取り組みの状況

主に登録団体を対象に、活動上の課題や地域課題の共有、団体間の交流等を目的に実施している。区民や社会福祉協議会など関係機関からの参加もあり、様々な立場からの意見が積極的に交わされる場となっている。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、子ども食堂・フードパントリーを実施する団体が増加したため、団体間の情報共有や連携の強化を目的として、定期的な交流会を5回実施した。また、食の支援団体以外にも文化・芸術活動を行っている団体を招聘した交流会も開催し、年間で計6回の交流会を実施した。

(イ) 取り組みの成果

- ・ 「子ども食堂・フードパントリー交流会」では、食材の保管場所が確保できない団体や車の運転ができず支援品が受け取れない団体がいることから、一時保管や受渡が可能な団体とのスキームの調整を行うなど、ネットワーク構築の一助とすることができた。
- ・ 「文化・芸術交流会」では、令和4年度のイベント開催に向けて、文化芸術分野で活動する6団体の交流を図るとともに、イベント企画のアイデア出しを行うことができた。

(ウ) 見えてきた課題

- ・ コロナ禍の現在では、交流会もオンライン開催が主となっており、ITスキルの格差などから、参加する団体、参加しない団体がはっきり分かれてくる傾向があるため、団体のオンライン参加支援を強化する必要がある。また、新型コロナウイルス感染防止対策の観点から使用できる広めの会場も限られてきているため、場所の確保も課題となってきている。

(エ) 事業改善の方向性

- ・ コロナ禍で生まれたネットワークの維持と拡大を図るため、センターが仲介となり、団体同士をつなぐための交流会を継続開催していく。
- ・ 「食の支援団体」「芸術・文化団体」以外にも、「IT支援団体」等ジャンルをさらに拡大し、交流会を定期開催していく。

イ イベント開催について

(ア) 取り組みの状況

a あだちNPOフェスティバル

あだちNPOフェスティバルは、NPO活動団体と区民の交流の場、NPO活動の周知啓発事業として毎年開催しているイベントである。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、オンライン中心で約2か月間の継続開催とした。

オンラインスタンプラリー実施とNPO団体の情報を紹介する動画「NPO MOVIE」の作成・配信など「自宅に居ながらにして団体の活動に触れられるイベント」という新たな取り組みを行った。

(a) 日時

令和4年1月22日（土）～3月19日（土）

(b) 場所

オンライン開催

(c) 周知方法

特設サイト、あだち広報、区SNS、ポスター掲示、チラシ配布

(d) 内容

オンラインスタンプラリー

WEB上で参加できるデジタルスタンプラリーを実施



NPO団体紹介動画【NPO MOVIE】の配信

区内で活躍する各NPO団体の情報を一つの動画にまとめYouTubeで配信

オープニング、抽選会、エンディングのLIVE配信

・ オープニングLIVE

日時：令和4年1月22日（土） 14時～

開催方式：YouTube生配信

ゲスト：木曾さんちゅう氏

内容：区長メッセージ・オンラインスタンプラリー景品紹介

・ 抽選会LIVE

日時：令和4年2月26日（土） 13時～

開催方式：YouTube生配信

内容：オンラインスタンプラリー景品抽選会

・ エンディングLIVE

日時：令和4年3月19日（土） 14時～

ゲスト：木曾さんちゅう氏・Nフェス参加NPO団体

内容：足立区のNPOのこれからを考える

(e) 参加者数

スタンプラリー申込者：644人 YouTube再生回数：1,259回

参加団体：78団体 景品協賛企業12社

b イベント出展等

平成30年度からNPO活動の周知および登録団体の活動発表を目的とした、「NPO夏まつり」「NPO冬まつり」を開催しているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止とした。

また、NPO活動の周知・啓発を目的として、毎年「千本桜まつり」や「区民まつり」などの区内イベントに登録団体が2～3団体出展しているが、令和3年度も令和2年度同様にイベントが中止となったため出展等の事業は実施できなかった。

(イ) 取り組みの成果

- ・ 「あだちNPOフェスティバル」で新たな取り組みとして、約2か月継続してのオンライン開催としたことで、自宅に居ながらにして気軽に参加できるイベントとなったことや、スマートフォンで参加できるオンラインスタンプラリーを実施したことにより、普段NPOとかかわりの少ない若年層や子育て世代の方にもNPO活動に触れる機会を提供できた。

(ウ) 見えてきた課題

- ・ 「あだちNPOフェスティバル」は、NPO紹介動画やフェスティバル告知動画など、多くのNPO団体の協力を得て開催したが、オンライン主体でのイベントは依然として参加のハードルが高いと感じる団体も多く、また、活動そのものがオンラインになじまない団体もあるため、できるだけ多くの団体に参加してもらい、活動を知ってもらう機会を持てるよう、開催方式をさらに検討していく。
- ・ 「あだちNPOフェスティバル」に参加したきっかけとしては、「家族・知人からの紹介」が約6割と最も多く、参加者アンケートからも「知人に聞くまでイベントのことを知らなかった」「イベントを知る機会をもっと増やしてほしい」という声が多く挙がった。

(エ) 事業改善の方向性

- ・ 「あだちNPOフェスティバル」の中で、団体活動の体験型ワークショップ等、コロナ禍においても各団体の活動を実体験できる仕組みをオンラインも含め検討していく。
- ・ 「あだちNPOフェスティバル」の周知について、SNSの積極的な活用やチラシ、ポスターの配架場所の検討などPR方法を改善していく。
- ・ 「あだちNPOフェスティバル」の内容が、「NPO活動を知っていただき、活動の参加へとつなげる」といった開催目的に寄与する内容となっているか、また、イベントに対する改善策等を抽出できる様に、参加団体や参加者へのアンケート調査を実施し把握する。

(3) 柱3「人材の発掘・育成」

ア あだち皆援隊講座について 【資料編43ページ参照】

(ア) 取り組みの状況

「あだち皆援隊講座」は受講生が地域活動に参加する契機となる内容で企画している。令和3年度の参加者数は344名で、そのうち150名が講座受講修了後に、既存のNPO法人やボランティア団体等への参加や、新たに団体を設立するなど、地域活動の担い手となっている。

(イ) 取り組みの成果

- ・ 「親子でプログラミング体験」では、子どもはプログラミング学習、保護者は学習支援のNPO活動をそれぞれ体験でき、子どもの気づきの瞬間を間近で感じることができたことや、自らがその場にかかわる喜びを感じられたとの声が聞かれた。受講後、参加者がNPO団体とつながり、地域活動に加わった。
- ・ 「あだちの魅力を記事で発信しよう！」(4回連続講座)では、文章の書き方、写真の撮り方、インタビュー経験など、実践形式で様々なことを学べたと参加者の満足度が高かった。参加していた地域学習センター職員からは、今後のミニコミ誌の作成に生かしていきたいという声が聞かれた。

(ウ) 見えてきた課題

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策の関係から、オンライン主体の講座開催となったため、団体と受講者の双方から対面での参加を望む声が多く挙がった。講座の開催形式については、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みながら検討する必要がある。
- ・ 2部制の講座では、講義の時間が長く、「シンポジウムの団体の話が十分に聞けなかった」「もう少し団体との交流の機会が欲しい」などの声が聞かれた。

(エ) 事業改善の方向性

- ・ 受講生に実施しているアンケート調査から地域活動への不参加の理由を発掘して課題を抽出する。そのうえで、体験から実践につなげる工夫を検証・実施する。
- ・ 講座前半に講師講演、講座後半にNPO団体のパネルディスカッション等の流れで実施すると、前半が押してしまい、後半が駆け足になってしまうことがあるため、タイムスケジュールや講座の進め方を見出していく。
- ・ 「子ども食堂フォーラム」や「外国にルーツを持つ子どもの支援」の参加者など、その活動に興味を持っている方をNPO団体とマッチングし、団体の活動体験などをセンターがコーディネートすることで、NPOの活動者を育成していく。
- ・ 参加者が地域活動実践者となるためのスキルを学ぶワークショップやNPO活動を体験できる講座を開催し、地域活動の人材を発掘していく。

3 まとめ

(1) コロナ禍におけるNPO活動の変容

令和3年度のNPO団体の運営は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴い、「イベント等の自粛要請による活動の休止」「NPO活動を維持していくための活動人員の不足」など、引き続き大きな影響を受けた。

一方、コロナ禍により収入が減少し経済的に困窮する世帯に対する支援や、外国にルーツを持つ子どもたちの支援を始める団体も増えるなど、NPOの活動領域が広がっている。また、オンラインによるイベント開催や相談事業など、ICTを活用する取り組みを始める団体も増え、コロナ禍の「新しい生活様式」を取り入れた活動が進んでいる。

ア 生活困窮世帯への支援

令和3年度も、コロナ禍の影響を受けるひとり親世帯や児童手当受給世帯などの生活困窮世帯にお弁当や食材などを配布する「フードパントリー事業」が拡大している。このような活動は、食材などの配布に留まらず、生活全般の相談や必要な支援機関につなぐ役割など、身近な相談場所としての機能もさらに重要となっている。令和3年度末には区内のフードパントリーも20を超え、支援対象世帯が500世帯以上までに拡大した。

イ ICTを活用したNPO活動

対面で実施する事業に制限がかかる中、イベントなどのYouTubeによるオンライン配信や子育て世代の悩みごとへのZoomによる相談などのICTを活用した事業が進み、来場者など対象が限られていた事業に新たな広がりやつながりをつくることができた。

また、ICTに不慣れな高齢者から、学校でタブレットやパソコンを使用する小・中学生まで、世代を超えてICT弱者の支援に取り組むNPO団体も増えている。

ウ 活動人材の確保

活動者の高齢化が進んでいるため、コロナ禍での活動が制限された。一方、フードパントリーや弁当配布事業などでは、地域の町会・自治会婦人部の協力や、大学生・高校生などの学生ボランティアの協力が進んでいる。今後も、食の支援事業で必要とされている配送ボランティアや団体の活動を支える若年層の活動人材の発掘をさらに進めていく必要がある。

(2) NPO活動支援の今後の方向性

NPO活動支援センターは、令和9年度に図書館・子育てサロンと合築した複合施設として、梅田八丁目アパート建替えに伴う創出用地に移転する予定である。今後は複合施設として、それぞれが特徴ある事業を展開するとともに、3つの施設の連携による更なる相乗効果を上げることが求められている。

そのため、NPO・区民・地域団体・企業・大学など多様なつながり、連携を強化することで、協働・協創を促進していくための団体活動の拠点となる施設を目指していくとともに、センターに登録されているNPO活動団体を中心とし、協創プラットフォームの運営や地域活動人材の育成を通じた社会的課題の解決を図っていく。

また、アフターコロナにおける新しい生活スタイルを視野に、団体運営の支援や団体間連携のコーディネート、人材の発掘・育成など、活動支援の3本柱について、支援効果を検証するとともに、各種団体や区民等の意向把握を行いながら事業を推進していく。

ア 柱1「団体活動への支援やアドバイス」について

(ア) センター登録団体向け講座

今年度は、コロナ禍での活動を発信するスキル構築を目指して、登録団体向けのYouTubeやSNSの活用講座を実施した。団体によっては、パソコンやスマートフォン利用の基礎から支援が必要な場合があるため、今後は、習熟度別でのICT支援講座を実施し、団体運営でのICT活用やホームページ作成のフォローアップを進めていく。

(イ) 相談業務

今年度は、団体の活動場所へのアウトリーチによる相談業務が難しい状況であったが、子ども食堂設立やコロナ禍でのNPO活動に資する相談業務を中心に、団体の運営を支えるための相談事業を展開した。

また、令和3年度から公益活動げんき応援事業助成金を申請するためのNPO活動支援センターへの事前相談を必須とした。今後も事業計画や収支予算書の作成支援、クラウドファンディングや寄附の勧奨等により、活動の継続・発展に必要な資金調達をフォローアップしていく。

(ウ) 子ども食堂・フードパントリー団体への食品提供

センターでは、「食の支援」を支えるため、企業や区民から寄贈を受けた食材をNPO団体へ配布する役割を担っている。令和3年度は、団体からの要望が多い米の受入れと配布に注力した。また、食品提供事業者数が令和2年度11事業者から令和3年度30事業者の19事業者増、受領団体数が令和2年度18団体から令和3年度38団体の20団体増加するなど、食の支援に関わる活動が急速に拡大した。

(エ) 情報発信

NPO情報紙「A-PARTNERS」や協働パートナーサイト、NPO活動支援センターのSNSを活用した情報発信により、各団体の事業周知を図り、NPO活動の普及・啓発を進めていく。また、NPOの活動情報をボランティアセンターや地域包括支援センターなどと共有することで、NPO団体を中心とした地域公益活動のネットワークを拡大していく。

イ 柱2「団体間連携のコーディネート」について

(ア) 意見交流会・イベント開催

「子どもの未来プラットフォーム」として、子ども食堂やフードパントリーが情報を共有するための交流会を開催した。今後もセンターがハブとなり、各団体が持つ倉庫や寄贈品、物流などのリソースを団体同士で共有し、活動を拡大するための連携強化を進めていく。

NPOフェスティバルは、昨年引き続きコロナ禍での開催となった。今年度は、オンラインスタンプラリーを実施するなど、参加者を一堂に集めずNPO活動を体験する仕組みでの実施を予定したが、開催期間中にまん延防止等重点措置が適用されたため、急遽、特設サイトでの団体活動紹介を中心としたイベントに変更した。開催後のアンケートでは、オンラインではなく区民や他団体と対面で交流できるイベントでの開催を希望する団体が多かった。アンケート結果を踏まえ、令和4年度は対面型のイベントとして開催できるよう、開催方法について団体と協議していく。

ウ 柱3「人材の発掘・育成」について

(ア) あだち皆援隊講座

地域活動人材を発掘・育成するため、地域活動参加の契機となるNPO活動を体験するワークショップや、NPOを実践するためのスキルを学ぶ講座などを開催していく。

また、NPO活動の活性化を図るため、ボランティアセンターや区内大学と連携し、大学生や高校生の地域活動人材の発掘とマッチングを進めることで、若年世代の活動者を増やしていく。

(3) NPO活動支援評価調書の分析

ア 【1 団体活動の継続・発展支援】

(ア) 「(1) 登録団体向け講座」

団体運営・助成金、ICT支援の分野は概ね目標値を達成したが、広報関連分野の講座は目標に届かなかった。今後は、ホームページ作成やSNS発信、ZOOM活用などのICT支援講座のほかに、パワーポイントを使用したチラシ作成講座など、効果的な情報発信を行うための団体支援講座を開催していく。

(イ) 「(2) 相談業務」

団体活動継続や新規団体設立のための相談事業は、概ね目標値を達成した。今後は、NPO活動支援センター職員のスキルアップ研修の実施や相談事例の共有、活動相談後の丁寧なフォローアップを図ることで、満足度と解決率の向上を図っていく。

（ウ）「（３）意見交流会」

令和３年度は、「子ども食堂・フードパントリー交流会」「文化・芸術交流会」を開催したが、プラットフォームの数についての指標は目標値を達成できなかった。今後は、「環境プラットフォーム」や分野を超えた「ＮＰＯ交流会」等を開催し、団体間の連携を促進していく。

イ 【２ 新規活動人材・団体の発掘・育成支援】

（ア）皆援隊講座

区民のＮＰＯ活動参加への契機とするための皆援隊講座は、満足度や参加率は目標を達成したが、地域活動参加に結び付いた人数は目標に達しなかった。今後は、子ども食堂体験などのより実践的な講座メニューを検討するとともに、講座受講後のＮＰＯ団体へのマッチングを丁寧に進めていくことで、地域活動の参加に結び付けていく。

（イ）イベント開催・出展

令和３年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けてＡ－ＦＥＳＴＡや千本桜まつりが中止となり、ＮＰＯフェスティバルはオンライン中心としたイベントとして開催したため、参加人数などの数値目標を達成することができなかった。

団体からは、区民や団体同士で直接交流できるイベントの開催を望む声が多いため、令和４年度は、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みたくえて、対面で開催できるよう登録団体と協議していく。

ウ 【３ 情報発信】

登録団体の活動やセンターの講座・イベント情報をＳＮＳや協働パートナーサイトを活用して積極的に発信することで、概ね目標を達成することができた。今後も、協働パートナーサイトの活用講座を継続して開催し、公益活動げんき応援事業助成金活動報告やＮＰＯ活動支援センターの視察報告などの情報を積極的に配信していくことで、区内ＮＰＯ活動の周知啓発を進めていく。

エ 【４ 食材支援】

企業のＣＳＲ活動による食品寄附やフードドライブの拡大により、食品提供企業や提供を受けた食材の量が大幅に増加した。また、コロナ禍での生活困窮世帯支援を目的とした子ども食堂やフードパントリーの数も倍増し、団体が支援した人数も急増している。今後も、食材提供企業の新規開拓や団体間で食材や配送を共有するための交流会などを開催し、団体活動に必要な食材支援を進めていく。

NPO活動支援評価調査

1 団体活動の継続・発展支援

(1)登録団体向け講座

①活動指標 (講座内容別)	実績		目標				達成状況	
	年度	R2		R3		R4		
団体運営・助成金 ・ 開催回数 ・ 参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	達成
	目標	5	50	5	50	6	60	
	実績	4	42	20	65			
	達成率	80.0%	84.0%	400.0%	130.0%			
広報関連 ・ 開催回数 ・ 参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	達成
	目標	2	20	2	20	3	30	
	実績	1	9	3	6			
	達成率	50.0%	45.0%	150.0%	30.0%			
ICT支援 ・ 開催回数 ・ 参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	達成
	目標	5	50	5	50	5	50	
	実績	4	32	20	61			
	達成率	80.0%	64.0%	400.0%	122.0%			

②成果指標	実績			目標			達成状況	
	年度	R2		R3		R4		
満足度(4段階平均) ・参加率	項目	満足度	参加率	満足度	参加率	満足度	参加率	達成
	目標	3.5	75.0%	3.6	75.0%	3.6	80.0%	
	実績	3.5	65.0%	3.65	33.8%			
	達成率	100.0%	86.7%	101.4%	45.1%			
満足度(4段階平均) ・参加率	項目	満足度	参加率	満足度	参加率	満足度	参加率	達成
	目標	3.5	75.0%	3.6	75.0%	3.6	80.0%	
	実績	3.6	60.0%	3.66	12.0%			
	達成率	102.9%	80.0%	101.7%	16.0%			
満足度(4段階平均) ・参加率	項目	満足度	参加率	満足度	参加率	満足度	参加率	順調
	目標	3.5	75.0%	3.6	75.0%	3.6	80.0%	
	実績	3.8	50.0%	3.45	152.5%			
	達成率	108.6%	66.7%	95.8%	203.3%			

③成果指標	実績		目標		達成状況
	年度	R2	R3	R4	
3年以上活動を継続して いる団体の割合	項目	割合	割合	割合	達成
	目標	80.0%	83.0%	85.0%	
	実績	78.9%	86.0%		
	達成率	98.6%	103.6%		
団体の情報発信回数	項目	発信回数	発信回数	発信回数	達成
	目標	-	1,500	3,000	
	実績	-	3,167		
	達成率	-	211.1%		
団体のICT 活用率	項目	活用率	活用率	活用率	達成
	目標	-	70.0%	80.0%	
	実績	-	83.0%		
	達成率	-	118.6%		

(2)相談業務

①活動指標		実績	目標			達成状況
	年度	R2	R3	R4		
総合相談 ・ 件数 (団体設立・団体運営 等)	項目	総合相談件数	総合相談件数	総合相談件数		達成
	目標	350	380	400		
	実績	338	391			
	達成率	96.6%	102.9%			
専門相談 ・ 件数 (税理士・社労士・中小 企業診断士)	項目	専門相談件数	専門相談件数	専門相談件数		達成
	目標	1	2	3		
	実績	1	3			
	達成率	100.0%	150.0%			

②成果指標	実績		目標				達成状況	
	年度	R2	R3		R4			
満足度 (参考値・解決率)	項目	満足度	解決率	満足度	解決率	満足度	解決率	達成
	目標	-	-	3.6	75.0%	3.6	80.0%	
	実績	-	-	3.03	77.7%			
	達成率	-	-	84.2%	103.6%			
満足度 (参考値・解決率)	項目	満足度	解決率	満足度	解決率	満足度	解決率	達成
	目標	-	-	3.6	75.0%	3.6	80.0%	
	実績	-	-	3.03	77.7%			
	達成率	-	-	84.2%	103.6%			

③成果指標	実績		目標		達成状況
	年度	R2	R3	R4	
3年以上活動を継続して いる団体の割合 (再掲)	項目	割合	割合	割合	達成
	目標	80.0%	83.0%	85.0%	
	実績	78.9%	86.0%		
	達成率	98.6%	103.6%		
新規団体設立数	項目	団体設立数	団体設立数	団体設立数	達成
	目標	30	30	30	
	実績	34	31		
	達成率	113.3%	103.3%		

(3)意見交流会

①活動指標	実績		目標				達成状況
	年度	R2	R3		R4		
意見交流会 ・ 開催回数 ・ 参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	達成
	目標	6	60	8	80	10	
	実績	5	67	6	83		
	達成率	83.3%	111.7%	75.0%	103.8%		

②成果指標	実績		目標			達成状況
	年度	R2	R3	R4		
プラットフォームの数	項目	プラットフォーム数	プラットフォーム数	プラットフォーム数		遅れている
	目標	3	3	3		
	実績	1	2			
	達成率	33.3%	66.7%			

③成果指標	実績		目標		達成状況
	年度	R2	R3	R4	
マッチングできた団体数 (延べ)	項目	団体数	団体数	団体数	順調
	目標	50	60	70	
	実績	46	73		
	達成率	92.0%	121.7%		

※ 年間方針に基づき交流会の内容を調整する

2 新規活動人材・団体の発掘・育成支援

【皆援隊講座】

①活動指標 (講座内容別)	実績		目標				達成状況	
	年度	R2	R3		R4			
人材発掘・育成 ・ 開催回数 ・ 参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	達成
	目標	6	200	6	210	6	220	
	実績	9	217	9	281			
	達成率	150.0%	108.5%	150.0%	133.8%			
NPO活動啓発 ・ 開催回数 ・ 参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	遅れ
	目標	6	200	6	210	6	220	
	実績	6	104	3	63			
	達成率	100.0%	52.0%	50.0%	30.0%			

②成果指標	実績			目標			達成状況
	年度	R2	参加率	R3	参加率	R4	
満足度 (参考値・参加率)	項目	満足度	参加率	満足度	参加率	満足度	達成
	目標	3.5	75.0%	3.6	75.0%	3.6	
	実績	3.6	76.0%	3.55	108.5%		
	達成率	102.9%	101.3%	98.6%	144.7%		
満足度 (参考値・参加率)	項目	満足度	参加率	満足度	参加率	満足度	達成
	目標	3.5	75.0%	3.6	75.0%	3.6	
	実績	3.9	88.0%	3.716	75.7%		
	達成率	111.4%	117.3%	103.2%	100.9%		

③成果指標	実績		目標		達成状況
	年度	R2	R3	R4	
地域活動の参加に結び付いた人数	項目	人数	人数	人数	遅れている
	目標	200	220	220	
	実績	166	150		
	達成率	83.0%	68.2%		

④成果指標	実績		目標		達成状況
	年度	R2	R3	R4	
足立区を良いまちにする ために何かの行動をした 区民の割合 (世論調査)	項目	区民割合	区民割合	区民割合	達成
	目標	-	20.0%	31.0%	
	実績	-	30.5%		
	達成率	-	153%		

【イベント開催・出展】

①活動指標	実績			目標			達成状況	
	年度	R2		R3		R4		
主催イベント (NPOフェスティバル等) ・ 開催回数 ・ 参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	要検討
	目標	2	3,000	2	3,000	2	3,000	
	実績	1	228	1	644			
	達成率	50.0%	7.6%	50.0%	21.5%			
出展イベント (A-FESTA等) ・ 開催回数 ・ 参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	要検討
	目標	2	1,000	2	1,000	2	1,000	
	実績	0	0	0	0			
	達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			

②成果指標	実績		目標		達成状況
	年度	R2	R3	R4	
満足度(4段階平均) ・参加率	項目	満足度	満足度	満足度	順調
	目標	3.5	3.5	3.5	
	実績	2.7	3.4		
	達成率	77.1%	97.1%		

③成果指標	実績		目標		達成状況
	年度	R2	R3	R4	
地域課題解決に寄与する登録団体数	項目	団体数	団体数	団体数	達成
	目標	195	200	205	
	実績	191	218		
	達成率	97.9%	109.0%		

3 情報発信

①活動指標		実績		目標		達成状況
	年度	R2	R3	R4		
SNS(ツイッター・フェイスブック) ・ 発信件数	項目	SNS発信件数	SNS発信件数	SNS発信件数		達成
	目標	500	600	700		
	実績	539	694			
	達成率	107.8%	115.7%			
協働パートナーサイト ・ 団体登録件数	項目	団体登録件数	団体登録件数	団体登録件数		達成
	目標	120	130	140		
	実績	121	134			
	達成率	100.8%	103.1%			

②成果指標	実績		目標		達成状況
	年度	R2	R3	R4	
閲覧数	項目	閲覧数	閲覧数	閲覧数	達成
	目標	-	175,000	200,000	
	実績	-	203,140		
	達成率	-	116.1%		
ページビュー数	項目	ページビュー数	ページビュー数	ページビュー数	達成
	目標	-	120,000	120,000	
	実績	-	123,798		
	達成率	-	103.2%		

資料編

- 1 NPO活動支援センター登録団体および施設利用について
- 2 NPO法人認証の推移
- 3 足立区に事務所のあるNPO法人の活動分野（複数選択）
- 4 NPO活動支援センター登録団体一覧（令和3年度末現在）
- 5 NPO活動支援センター令和3年度実績一覧

１ ＮＰＯ活動支援センター登録団体および施設利用について

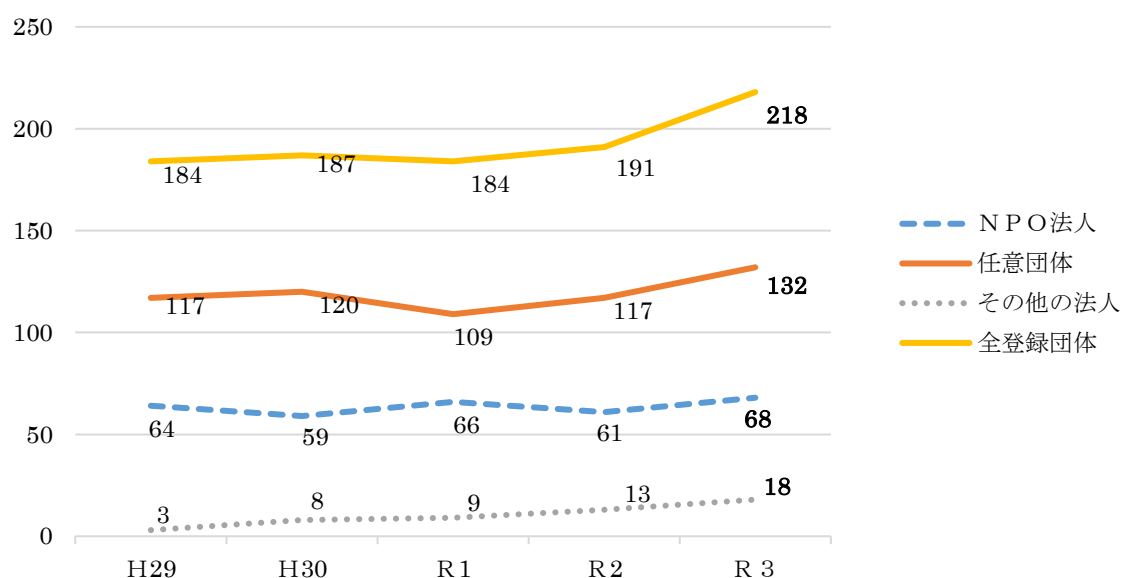
（１）ＮＰＯ活動支援センター登録団体

センターでは、各団体の活動状況を把握し、その団体に応じた支援を実施するため、団体登録制度を導入している。令和２年度からは、毎年行っていた団体登録申請を２年ごとに変更した。

ア 登録団体数について

令和３年度は、新たに子ども食堂やフードパントリー関連の活動を始める団体が多数いたため、全体の登録団体数は微増した。

【登録団体数の推移】

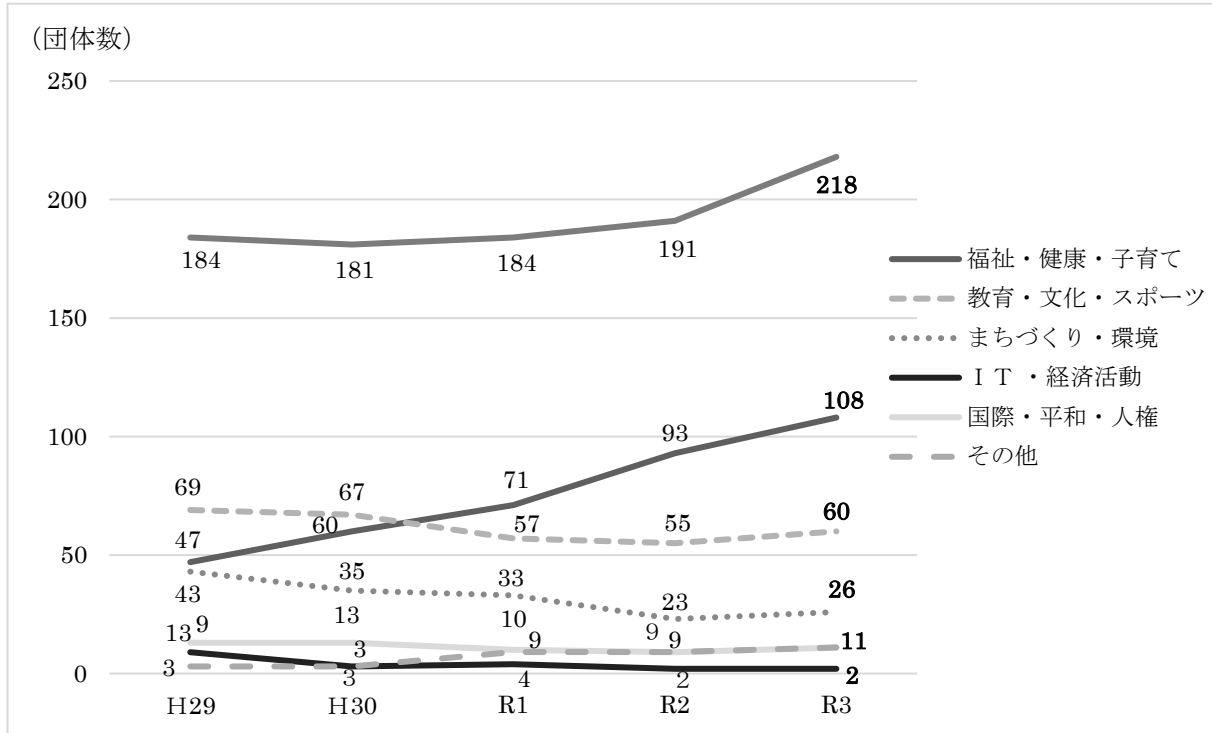


年度	NPO法人	任意団体	その他法人	総計
H29	64	117	3	184
H30	59	120	8	187
R1	66	109	9	184
R2	61	117	13	191
R3	68	132	18	218

イ 登録団体の分野別団体数について

登録団体を主な活動分野別に分類すると「福祉・健康・子育て」「教育・文化・スポーツ」「まちづくり・環境」が上位であり、この3分野の登録団体が全体の約9割を占めている。

【活動分野別の登録団体数の推移】



年度	福祉・健康・子育て	教育・文化・スポーツ	まちづくり・環境	IT・経済活動	国際・平和・人権	その他	総数
H29	47 (25.5%)	69 (37.5%)	43 (23.4%)	9 (4.9%)	13 (7.1%)	3 (1.6%)	184 (100%)
H30	60 (32.0%)	67 (35.9%)	35 (18.7%)	3 (1.6%)	13 (6.9%)	9 (4.9%)	187 (100%)
R1	71 (38.6%)	57 (30.9%)	33 (18%)	4 (2.2%)	10 (5.4%)	9 (4.9%)	184 (100%)
R2	93 (48.7%)	55 (28.8%)	23 (12%)	2 (1.1%)	9 (4.7%)	9 (4.7%)	191 (100%)
R3	108 (49.5%)	60 (27.5%)	26 (11.9%)	2 (0.9%)	11 (5.1%)	11 (5.1%)	218 (100%)

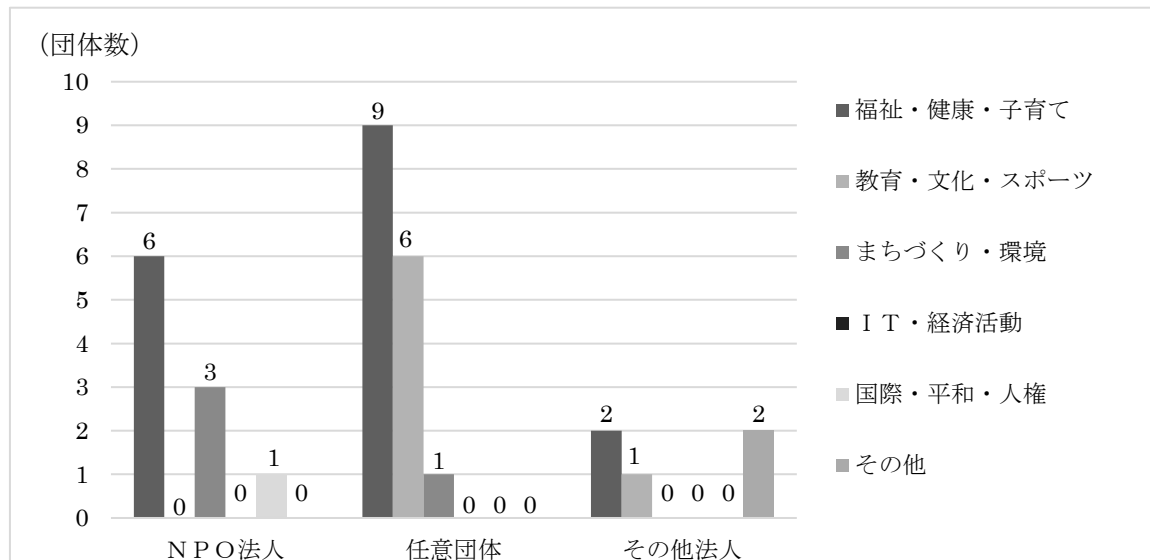
* 上段：活動分野別の登録団体数

下段：登録団体総数における活動分野別の登録団体割合

ウ 新規登録団体の分野別団体数について（再掲）

令和３年度は新規登録団体が３１団体であり、ＮＰＯ法人が１０団体、任意団体が１６団体、その他法人が５団体だった。分野別では「福祉・健康・子育て」が半数以上を占めた。

【令和３年度新規登録３１団体の分野別内訳】



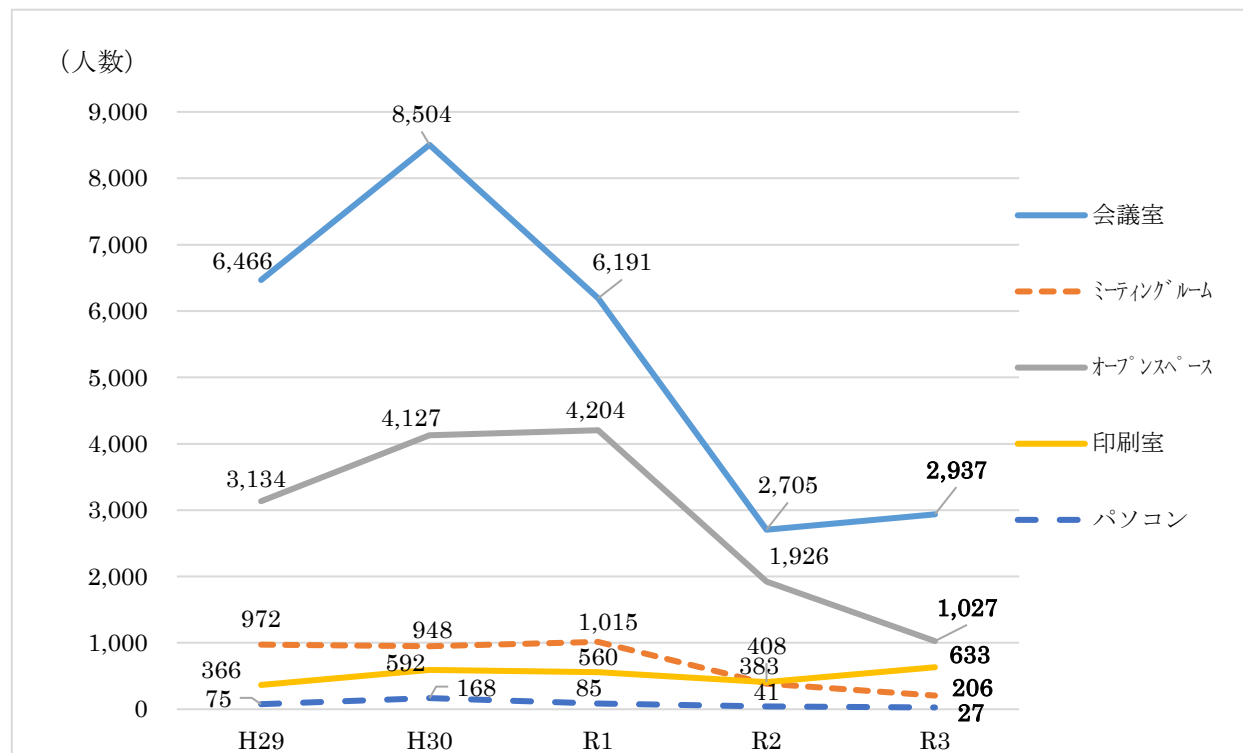
	福祉・健康・子育て	教育・文化・スポーツ	まちづくり・環境	IT・経済活動	国際・平和・人権	その他	総数
NPO法人	6	0	3	0	1	0	10
任意団体	9	6	1	0	0	0	16
その他法人	2	1	0	0	0	2	5
総数	17	7	4	0	1	2	31

（２）施設利用について

センターには、会議室、ミーティングルーム、オープンスペース、印刷室等があり、登録団体の活動・交流の場の提供や講座等の参加の場として利用されている。令和３年度も令和２年度に引き続き、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言、まん延防止等重点措置発令の影響により会議室の利用人数を半数にする制限を設けたため、センター利用者数が大幅に減少した。

【施設設備の利用延人数】

年度	会議室	ミーティングルーム	オープンスペース	印刷室	パソコン	総利用人数
H29	6,466	972	3,134	366	75	11,013
H30	8,504	948	4,127	592	168	14,339
R1	6,191	1,015	4,204	560	85	12,055
R2	2,705	383	1,926	408	41	5,463
R3	2,937	206	1,027	633	27	4,830



２ ＮＰＯ法人認証の推移

(令和４年３月末現在)

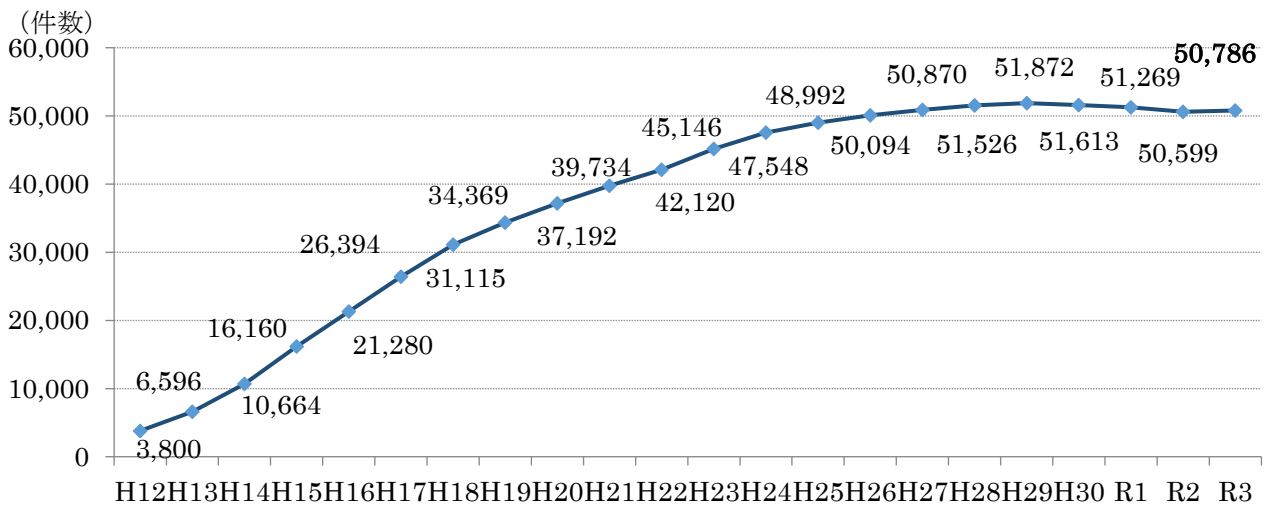
年度	全国法人数	東京都法人数	足立区法人数 (＊１)	主たる事務所が 足立区(＊２)
H12	3,800	863	14	－
H13	6,596	1,459	29	－
H14	10,664	2,252	47	－
H15	16,160	3,248	70	68
H16	21,280	4,135	97	92
H17	26,394	4,839	114	107
H18	31,115	5,392	138	131
H19	34,369	5,836	141	133
H20	37,192	6,200	156	144
H21	39,734	6,494	163	150
H22	42,120	6,861	173	158
H23	45,146	7,247	190	171
H24	47,548	9,391	186	169
H25	48,992	9,360	186	167
H26	50,094	9,464	174	169
H27	50,870	9,501	186	180
H28	51,526	9,468	184	174
H29	51,872	9,452	191	179
H30	51,613	9,360	189	181
R1	51,269	9,286	190	182
R2	50,599	9,151	185	177
R3	50,786	9,095	189	185

(「内閣府ＮＰＯホームページ」、「東京都ＮＰＯ法人情報システム」を元に作成)

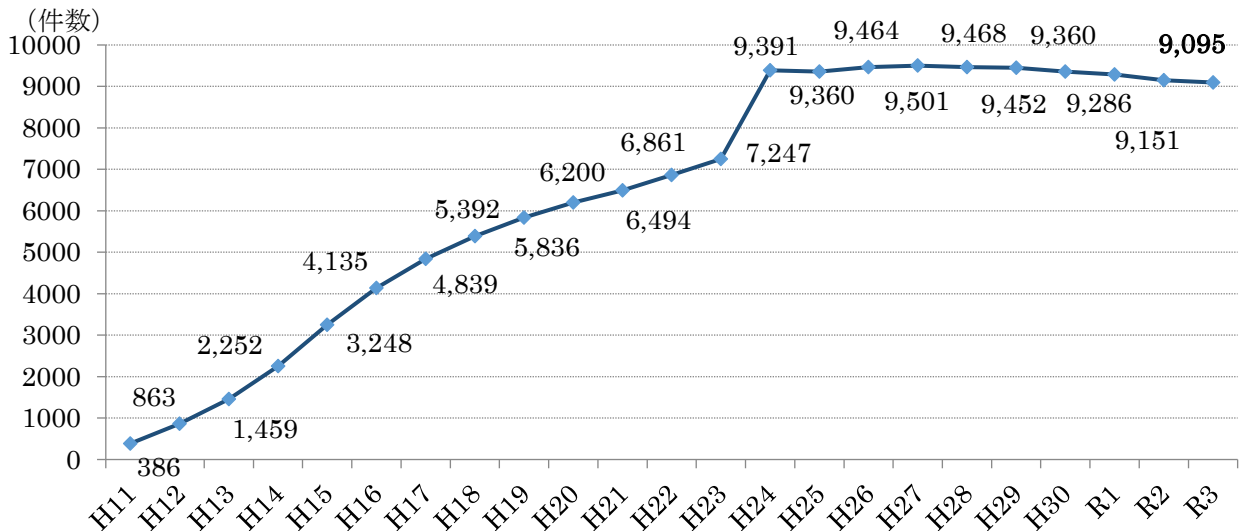
＊１・・・「主たる事務所が足立区」および「従たる事務所が足立区」の団体の総数。

＊２・・・「主たる事務所が足立区」の法人数については、平成１５年度より集計を開始した。

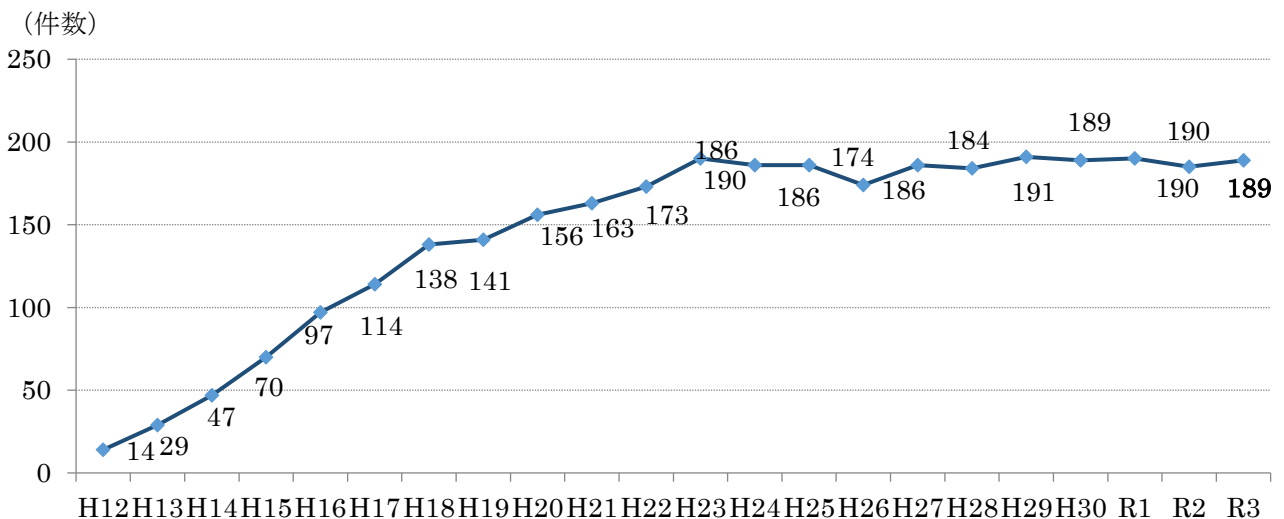
全国のＮＰＯ法人数



東京都のＮＰＯ法人数



足立区に事務所があるＮＰＯ法人数



３ 足立区に事務所のあるＮＰＯ法人の活動分野（複数選択）

（令和４年３月末現在）

	活動分野	法人数
1	保健、医療又は福祉の増進を図る活動	95
2	社会教育の推進を図る活動	101
3	まちづくりの推進を図る活動	66
4	観光の振興を図る活動	6
5	農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	5
6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	59
7	環境の保全を図る活動	33
8	災害救援活動	10
9	地域安全活動	20
10	人権の擁護又は平和の推進を図る活動	39
11	国際協力の活動	41
12	男女共同参画社会の形成の促進を図る活動	18
13	子どもの健全育成を図る活動	91
14	情報社会の発展を図る活動	19
15	科学技術の振興を図る活動	6
16	経済活動の活性化を図る活動	26
17	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	35
18	消費者の保護を図る活動	10
19	前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動	115
20	前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動	0
区内に事務所を置く NPO 法人数		185

＊18～20 の活動分野は、平成 24 年 4 月より追加された。

ＮＰＯ法人の代表者氏名・事務所の所在地・連絡先・近年の事業報告書等について

「内閣府ＮＰＯホームページ」及び「東京都ＮＰＯ法人情報システム」にて確認することができます。

４ ＮＰＯ活動支援センター登録団体一覧（令和３年度末現在）

《掲載順について》

分野別に５０音順で掲載している。

《団体形態の表記について》

法人・・・ＮＰＯ法人 任意・・・任意団体 その他・・・一般社団法人ほか

《具体的な事業内容について》

足立区ＮＰＯ活動支援センターへの団体登録時に団体より提出された「団体シート」の原文を元に記載している。

【分野】福祉・健康・子育て（１０８団体）

No.	団体名	形態	事業内容
1	足立区更生保護女性会	任意	青少年の非行防止と立ち直りを支援。施設の慰問や研修を行う。
2	足立区竹ノ塚ママとベビー・キッズのコミュニティK o e n	任意	「みんなで育てる」まちづくりの一環として子育て応援活動と地域の居場所づくりを行う。
3	足立区パーキンソン病友の会	任意	パーキンソン病患者の日常生活の質の向上を図るため、会員相互の情報交換・交流を図る。
4	足立区民の世代を繋げる会	任意	地域食堂等を開催することで、乳幼児から高齢者まで世代を超えて関われる場の提供を行う。
5	あだち子ども食堂	任意	様々な生きづらさを抱えた子どもたちのための地域の居場所「子ども食堂」の活動を行う。
6	あだち子ども食堂 たべるば	任意	地域の大人たちが子どもたちに食事を提供し、食育や子どもの自己肯定感を高める活動を行う。
7	足立子ども組織を育てる会	任意	小中学生を対象に、公園などでのあそび会や季節ごとの行事を行う。
8	足立さくら会	法人	誰もが安心感を持って生活できる社会づくりに寄与するため、誰にでも起こりうる高次脳機能障害に関する相談・支援、啓発、デイサービスを行う。
9	あだちシニア大学	任意	会員相互の親睦・健康維持向上を図り、スポーツ・座学等の活動を通じ介護予防と体力、意欲向上を図る。
10	あだち社会福祉士会	任意	社会福祉に関するテーマでの勉強会や意見交換会、講演会を通じて、地域福祉に貢献する。
11	あだちセブン会	任意	地域交流を目的にサロンを運営。交流による生きがい探しを行う。
12	足立たすけあいワーカーズつみき	法人	地域福祉の増進を目的として、子どもから高齢者まで、生活の支援を必要とする市民に対して自立援助、障がい福祉サービスを行う。

【分野】福祉・健康・子育て			
No.	団体名	形態	事業内容
13	あだち団塊ネットサエラ	任意	「うたごえ喫茶」を企画・開催するとともに、参加者との交流を図り、コミュニティづくりを行う。
14	あ★だちっこハウス実行委員会	任意	子どもやその保護者が安心して過ごせる居場所を提供する。
15	あだちＴＳネット	任意	障がいのある人の権利擁護および生きやすい地域をつくるため、相談や講演会を行う。
16	足立ひきこもり家族会	任意	不登校、引きこもりなど精神疾患を抱える子どもを持つ家族が集える場の提供を行う。
17	足立ほがらかネットワーク	法人	地域での支え合いを軸としたコミュニティづくりのために、高齢者や障がい者の生活支援サービスを行う。
18	ADMS	法人	「健康無関心層を減らす」をスローガンに生活習慣病対策を推進するため、勉強会、イベント、相談を行う。
19	あつまりどころ 「おじゃんせ」	任意	高齢者も子どもも障がいのある人もふれあい、交流できる「地域の交流の場」づくりを行う。
20	アトリエ ほ・ほっと	任意	ふれあい交流を推進するコミュニティカフェとしての場所と企画の提供をする。
21	アフォール	法人	子どもを産み育てることの負担や不安を地域で支え合うため、学び合う場を提供する。
22	あやせのえんがわ	その他	昔ながらの商店で地域の交流の場を提供。また、地域の生産者と消費者をつなぐ暮らしづくりを行う。
23	綾瀬パントリー	任意	フードロスによる食材収集、生活困窮者への食糧配布、フードロスの普及、啓発を行う。
24	アンドスプーン	法人	女性や子どもの人生を取り巻く様々な環境において、情報やノウハウの共有ができる環境を構築し、問題解決に向けて支援する。
25	石綿被害者支援の会	法人	石綿による被害者の労災申請等、支援を行う。
26	WE L' S	法人	企業就労を目指す障がい者の就業準備訓練を行う。
27	ウットボディ・バランス体操 女性の笑顔で地域活性化の会	任意	肩こり、腰痛、バランスの悪さを改善する体操を普及する。
28	A-ステップ	任意	子育てに携わる世代、性別を超えた、地域に根付くネットワーク作りをする。
29	NPOさくら彩	任意	地域の親交を深めるため、イベントや交流会を開催するほか、フードパントリーによる生活困窮者への支援を行う。
30	NPOハレオリオリ	任意	障がい者とその家族、支援者が生き生きと過ごせる場の提供を行う。

【分野】福祉・健康・子育て			
No.	団体名	形態	事業内容
31	O P e N D O O R S	任意	区内の公益活動団体の連携を推進し、ネットワークを構築する。
32	おやじの会	任意	父親が子育てに関わる環境づくりや、障がい児の子育てに必要な知識の普及・啓発活動を行う。
33	かがやき	法人	地域福祉に寄与するため、高齢者（認知症も含む）や障がい者等に対する介護事業を行う。
34	家族を介護する人をつなぐ会	任意	在宅介護者の支援のため、介護に関する知識・理解を深める活動を行うとともに、会員相互の親睦を図る。
35	カタリバ	法人	家庭の状況や経済的に難しさを抱える中高生に対して、食事、学習、体験活動の場を提供する。
36	からしだね	その他	保健、医療・福祉の増進と子どもの健全育成を図るために、障がい児通所・相談支援、保育所の経営、子ども食堂、学習支援等の活動を行う。
37	CALien	任意	性暴力被害者支援に関する活動を行い、誰もが健康・安心に暮らすことのできる社会を作る。
38	がるまる	任意	食育及び、家庭学習などのサポートし、自立促進や地域とのコミュニケーションの再構築を支援する。
39	キッズ・ヴィレッジ	任意	子育て世代が中心となり、子どもたちをはじめ様々な年代の人たちが関われるコミュニティを形成する。
40	キッズサポート	任意	子育て世代が生活しやすい地域を目指し、夏祭りの開催や子育て相談等の活動を行う。
41	グランファミリア	法人	地域の人々が孤立することなく安心して暮らせるよう地域交流事業、地域防災事業、地域福祉事業を行う。
42	健康プラチナコミュニティ	任意	地域の健康意識向上を図るため、介護予防、認知症予防、健康維持について学ぶ健康体操講座等を開催する。
43	国際ビフレンダーズ東京自殺防止センター	法人	自殺防止を図ることを目的とし、年中無休で夜間の電話相談を行う。
44	子育てカフェ e a t o c o	任意	カフェ事業を通じての子育て支援、空き店舗を活用した地域交流の場づくりをする。
45	子育てスタイル研究所	任意	親子で楽しむイベントの企画、意見交換、地域の子育てコミュニティづくりを行う。
46	子育てパレット	法人	子育て環境改善、子育て相談、情報提供、一時預かり、子育てシェアハウス運営をする。
47	鼓動	法人	健全な体を維持できる地域社会の実現のため、健康教室、歩こう会、健康まつり等を開催する。
48	こども食堂支援協議会	任意	子どもの健全育成を目的に活動する区内の子ども食堂へ青果物の支援、共に支え合う協議会の運営を行う。

【分野】福祉・健康・子育て			
No.	団体名	形態	事業内容
49	こども食堂 ひよこ	任意	地域の子どもやその家族を対象に、無料や少額で「子ども食堂」を開催し、交流を図る。
50	子ども食堂 ポップたつの子	任意	子どもの食育や自己肯定感を高めることを目的とし、食事・音楽の提供を通して交流を図る。
51	子どもの食と発育を考える会 あいりす	任意	子どもの体づくりの基本となる「食」「学習」「運動」「芸術」の4つの要素に関するオンライン講座を行う。
52	こまくさ歩こう会	任意	低山ハイキングや名所旧跡、街巡り等を通して自然と親しみ、健康向上と区域の高齢者のひきこもりや孤立化を解消する。
53	サポート倶楽部 絆	法人	生きがいづくりの支援事業、青少年育成事業、福祉サービス事業を行う。
54	しかはま自然観察会のらえもん	任意	親子で自然に親しみ、自然を楽しむことを目指し、田んぼ体験や里山体験などの自然体験を行う。
55	出張キッズスペース m a m a t o	任意	母親が働きながら育児を楽しめる環境、出張キッズスペース等をつくる事で健やかな子どもの成長を促す。
56	女性を応援するSHINE	法人	自立した女性を増やすことを目的に、美と健康の支援や自立・独立支援などを行う。
57	スマイル・エイジングパートナー	法人	認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進するため、地域高齢者の認知症予防講座、脳の健康教室、地域食堂等を実施する。
58	Smile Kids ADACHI	任意	子どもの経済・社会活動や食育として、子どもたちが主体となって様々な体験活動を行う。
59	スマイルツインズ	任意	多胎児をもつ親同士での交流（ピクニックやクリスマス会等）やプレママ・新米ママ講習会を開催する。
60	スマイル・メイツ	任意	ハンデのある子を中心に交流の場づくり、居場所づくりを支援し、社会参加を目的とする。
61	スマイルリンク	任意	多世代の親睦と友好を深めることや社会貢献を目的とした講座やイベント等を開催し、多世代交流を図る。
62	成年後見支援センター ヒルフェあだち	その他	成年後見制度の専門職団体として、認知症高齢者や障がい者の権利擁護と福祉の増進に寄与する。
63	千住ガーディアン	任意	ひとり親家庭のトータルサポートを行う。大人にパソコンの知識、子どもにプログラミング学習を提供。
64	1010キッズ食堂	任意	子ども食堂を通して親子関係を深め、母親の気分転換の場となるようなイベントを実施する。

【分野】福祉・健康・子育て			
No.	団体名	形態	事業内容
65	千住フードパントリー	任意	ひとり親、障がい者、外国籍、失業者など、暮らしに困っている方を対象に、生活相談の受付やフードバンクからの食品の無償提供を行う。
66	千住プレイス	任意	家庭や学校などの環境に問題を抱えている子どもに対し、居場所の提供や過ごしやすい環境づくりを行う。
67	育てよう！いのちの根っこ	任意	子どもたちと保護者に対し、妊娠・出産のしくみと命の大切さに関する知識の教育を行う。
68	たんぼぼ会	法人	高齢者・子育て支援事業を通じて地域社会の福祉に寄与するため、高齢者サロン、子ども食堂を行う。
69	地域の芽生え２１	法人	A Rを使った災害体験や避難所運営ゲームをするイベントや、区内公園にて「親子ふれあい教室」を開催する。
70	チョイふる	その他	「生まれ育った環境によって子どもの将来が左右されることのない社会」を実現するために、環境をより良くするための活動を行う。
71	つくしの郷	その他	障がい福祉事業をメインの事業とし、社会貢献活動として「子ども食堂」と「フードパントリー」の事業を行う。
72	つばさの会	法人	トランポリンを通して障がい者に運動の機会、健康・体力維持・余暇活動の場を提供し、機能改善・療育に関する事業を行う。
73	デフ・サポート足立	法人	市民に広く聴覚障がい者の生活・福祉に関する理解を働きかけ、聴覚障がい者の生活支援、情報保障、相談、啓発、交流、手話の普及活動をする。
74	トータルサポートスマイル	法人	法律の専門家が終活・相続の無料相談会・セミナー、つながるサロン等を開催。
75	「和」 n a g o m i	任意	癒しと健康を目指す活動として、子育て中の方や高齢者に対するのマッサージや小学校でのふれあいマッサージ等を行う。
76	にぎりむすびギフト	任意	地域の子ども団体への食事支援や、交流の場の提供を行う。
77	虹色応援プロジェクト	任意	ありのままの自分でいられる環境作りや子どもの居場所の普及、その他（子ども食堂・バザー・講演会・ものづくり等）の活動を行う。
78	日本健身文化交流協会	法人	健康増進および国際協力の発展に寄与するために、中国の健康法（健身気功、太極拳、養生法）に関する講習会開催、指導員養成を行う。
79	ねっとワーキング	その他	障がい特性のある者を支える為の相談、情報、集いの場、余暇活動、家事支援を提供する事業を行う。

【分野】福祉・健康・子育て			
No.	団体名	形態	事業内容
80	パークエンジェルの会	任意	子どもを含めた、多様な世代が気持ちよく過ごせるための公園あそびボランティアを行う。
81	バーチャルフォトウォーク	法人	外出がままならない方に情景映像と会話を生配信し、精神的な苦痛を癒して安心できる社会に貢献する。
82	はっぴ&麦わら帽子	任意	高齢者の記憶力の維持・改善を図るため、レクリエーション（脳トレ、手遊び等）を高齢者施設で開催する。
83	ピースプロジェクト	法人	被災地での支援活動や『ピース食堂』を通して子どもたちを笑顔にする支援活動を行う。
84	東綾瀬子ども食堂	任意	貧困家庭の子どもだけに限らず多くの子どもと大人が集まる交流の場をつくる。
85	ひまわり運動の会	法人	環境保護啓発事業や健康推進のための健康セミナーを行う。
86	フードパントリーしゃもじ	任意	ひとり親家庭や失業者、海外留学生などの生活困窮者への食糧支援を行う。
87	フードパントリーひだまり	任意	パントリー登録世帯に対して、食品の無料提供を行うほか、希望に応じて相談支援・生活支援も行う。
88	フォーエバーヘルスネットワーク	任意	親子、子ども、シニアを対象にした運動、体操を行うことで健康面のサポートをする。
89	ぷらちなくらぶ	法人	高齢者、障がい者、児童・幼児の豊かな暮らしをサポートすることを目的に、介護、子育て支援等をする。
90	フラワーセラピー研究会	法人	花を通じた生活の質の向上と環境保全意識の高揚を図るために、すべての人が花（植物）に親しむ機会を提供する。
91	F r e e d a s & L i n k s	その他	視覚障害がある方の外出に同行するガイドヘルパーを派遣する。
92	p r e s e n t s	法人	住民の健康増進を目的とし、子どもを中心とした体操教室や食育講演などを行う。
93	ぶんこ食堂	任意	文教大学を拠点に、こども食堂を実施。大学生とこどもが交流する場も併せて提供している。
94	ヘルスケアサポート N Rehabilitation Labo	任意	区民の健康を増進するため、子ども姿勢改善教室等の開催や慢性的な痛みの対処法の知識の提供を行う。
95	ボードゲームズ	任意	ボードゲームを通し、その楽しさの普及を図り、コミュニケーション能力の向上とコミュニティの構築を図る。
96	ほっとカフェ虹	任意	不登校について子ども、親が支え合い学び合うための活動を行う。

【分野】福祉・健康・子育て			
No.	団体名	形態	事業内容
97	ぽぽらーと	法人	障がい者（児）の介助や生活支援、保健・医療・福祉の増進を図る活動を行う。
98	まなびあい	任意	不登校や不登校傾向の子どもたちに居場所を提供する。
99	まなびやなかも実行委員会	任意	困難を抱えた子どもたちが、大人とのつながりを作ることで生き抜く力を持てるよう、月２回の食事と学習の場を通して支援する。
100	みみより会	法人	聴覚障がい者が地域で自立生活できる社会の実現を目指し、情報発信、講演会、野外活動などを実施する。
101	みらいママ	任意	ママやママになる人が安心して子育てをするために必要な知識や情報を習得するための支援をする。
102	やなかパントリー実行委員会	任意	フードパントリーを通じて、ひとり親世帯等生活困窮者の支援を行う。
103	読み語りボランティア	任意	子どもの健やかな成長のため、子どもと共に読み読みの世界を楽しみ学びあう。
104	L I L A子どもの学びを支援する会 リエゾン・アダチ	法人	貧困・親の無関心で学びのサポートが得られない子どもに学びや体験の環境を提供する。
105	レスポワール	法人	精神障がい者の「はたらく」場（就労継続支援B型）社会復帰と心身ともに健康になれるようお手伝いする福祉作業所。
106	Yーベース	任意	地域親子のコミュニティの拠点作り、小中学生の遊びと学びの支援、イベント、講演会、講座等を開催する。
107	ワーカーズコープ	法人	介護事業、保育事業、障がい者就労支援等を行い、子どもから高齢者まで幅広い世代の生活を支え、豊かで活力ある社会の実現に寄与する。
108	One シード ぽけっと	任意	こども食堂「カムカムごはん」、フードパントリー「夢ぽけっと」の運営・食育、家庭学習等のサポートで子どもたちを支援。

【分野】教育・文化・芸術・スポーツ（６０団体）

No.	団体名	形態	事業内容
1	足立インターナショナルアカデミー	法人	海外からの移住者の子どもたちが、日本社会に適応するため実践的知識の習得、相談、交流の場作りをする。
2	あだち音楽文化指導者の会	法人	地域の音楽・文化の振興を図るため、音楽コンクールや学校、企業での演奏会等を行う。

【分野】教育・文化・芸術・スポーツ			
No.	団体名	形態	事業内容
3	あだち学習支援ボランティア「楽学の会」	法人	生涯学習センターの講座・講演会の運営ボランティア、あだち区民大学塾の企画・運営を行う。
4	足立区演劇連盟	任意	青少年の健全育成、演劇文化の向上、区民による「竹の塚劇団」の運営等を行う。
5	足立区書道連盟	任意	展覧会、講演会、研究会の開催。書道の普及と会員相互の親睦を図る。
6	足立区ラグビーフットボール協会	任意	区内でラグビーの体験会を開催し、生涯にわたる健康の増進を図る。
7	あだち子ども支援ネット	その他	子ども・若者・家族・家庭の生きづらさに関わる団体・個人のネットワークや交流の場を作る。
8	あだちデザインLABO	任意	子どもを対象にアート教室を通じて子どもたちの感性・肯定感を引き出す。
9	足立フレンドリーマラソン実行委員会	任意	マラソン大会の企画、運営やランニングの普及、健康増進活動を行う。
10	A D I S C (アディスク)	任意	障がい者（主に知的）に対し体を動かす場所を提供し、サッカーを通じて心身共に健康増進を図ることを目的とする。
11	綾瀬こども文庫	任意	綾瀬地域の子どもたちが身近なところで本に親しめるための環境づくりを行う。
12	安藤昌益と千住宿の関係を調べる会	任意	安藤昌益と千住宿の関係を調査、研究、発表する活動とそれによる街おこしをする。
13	The Sunkisst 足立	その他	フットサル普及を図り、活力ある地域と生涯スポーツに取り組む環境を構築する。
14	International Antique Institute	法人	日本及び世界各地のアンティークや美術品、骨董品に関する理解推進活動を行う。
15	NPO ナナツホシ	任意	親子を対象に区内外で自然観察や農業体験の実施をするとともに子どもの居場所づくりを行う。
16	NPO EUREKA	任意	子どもたちが本気で夢中になれることを見つけるきっかけとなる教育活動を行い、たくましく生きる人材を育成する。
17	おたまじゃくしクラブ	法人	若手の音楽家の育成のためのイベントを企画し実施する。
18	音まち計画	法人	足立区内の資源を有効活用し、まちを主体とした企画やイベントの立案と運営を行う。
19	おはなしののわ	任意	子どもたちの健全な情緒の発達に貢献していくために、保育園・学童保育室などを起点として、絵本の読み語り、手遊びを行う。

【分野】教育・文化・芸術・スポーツ			
No.	団体名	形態	事業内容
20	キッズドア	法人	中学生のための放課後居場所づくり、大学生によるマンツーマンの学習支援をする。
21	C o d e r D o j o 足立	任意	定期的に子どもたちの主体的なプログラミング学習をサポートする活動を行う。
22	コーチングバリュー協会	その他	社会と教育の発展に寄与することを目的とし、子どもから高齢者を対象にコーディネーション運動指導を行う。
23	五色桜の会	法人	五色桜をテーマにした研究、芸術文化の発掘、創造。桜のまち足立の認知度向上に取り組む。
24	c o t o c a の楽校	任意	不登校、登校拒否、または自由な活動場所を必要とされている小学生の子どもたちに様々な体験を通して社会性の育成を目指す。
25	コミュニティーカフェ studio Re・BORN	任意	コミュニティーカフェとして地域活性化のための場所を提供する。
26	コミュニティ・サロン 「トゥギャザー」	任意	健康で楽しみを持ち、社会に貢献したいと考えるシニア世代の集まる場所をつくる。
27	サザンさわやか倶楽部	任意	団塊世代の生きがい・仲間づくりに寄与することを目的とし、スポーツ吹き矢、ウォーキングを通して交流を図る。
28	下町文化ウェディング協議会	任意	外国人観光客に対する体験イベント、区役所での届け出挙式などの婚活事業を行う。
29	承認力体操の会	任意	保育園や体育館において、体操指導を行う。希望団体に対し、承認力育成講演を行う。
30	千住文化普及会	法人	千住宿、芭蕉文学など郷土文化の伝承のため文化解説員の登録・養成をする。
31	全日本シニアアンサンブル連盟	法人	中高年を中心とするアンサンブル演奏（器楽）の振興を図り、生涯学習活動の向上発展を図る。
32	ソノ・エデュケーション	法人	学校におけるキャリア教育の充実を目的とし、学校での講演会や生徒への職業体験、就労支援を行う。
33	大衆芸術開拓組合	任意	工作や創作の講師を行い、健全なコミュニティの維持・発展に協力する。
34	C h a n c e F o r A l l	法人	小学生が放課後通う学童保育を運営する。
35	集もろう会	任意	古民家、ギャラリーを利用し、イベント、交流会、ワークショップを開催する。
36	哲学かふえ P a r a m 風	任意	月１～２回、ゲストを招いた講演会や意見交換会、哲学に関する勉強会を都内や地方に出向いて開催する。

【分野】教育・文化・芸術・スポーツ			
No.	団体名	形態	事業内容
37	東京芸術着物協会	法人	日本の民族衣装着物の着付けを指導し、伝統文化の継承につとめる。銭太鼓を着物発表の場に取り入れている。
38	東京剣舞会エッジー志伝流ー	任意	殺陣・日本舞踊等の教室の開催、イベント・祭りなどを通じて日本伝統芸能を学び、参加者の親睦を図る。
39	東京スケッチ会	その他	芸術活動への振興を目的に、スケッチ作品を作成する。
40	日本バトントワリング協会	法人	バトントワリングに関する教育普及、技術の向上、指導者育成に関する事業を行う。
41	日本ライフナビゲーター協会	法人	人間教育を行うことでライフナビゲートの普及啓発を促進する。
42	P a s t e l ・ S w i t c h	法人	演劇、朗読の公演、アテレコ等の話術演習を通じ、子どもの健全育成、より良い社会教育を推進する。
43	発達障がい児余暇活動クラブ カラフルキッズ	任意	発達障がい児や保護者の親睦、さまざまな経験を通して心を豊かにする活動としてデイキャンプ、調理実習、ゲーム大会等を行う。
44	P C N 北千住	任意	無料のプログラミング教育を実施。子どもたちにプログラミングの楽しさを伝える。
45	ヒューマンラブエイド	その他	いじめ・虐待・引きこもり問題を中心に、子どもや保護者、学校支援を行う。
46	ほしかぜ	その他	地域活性化を目的に、地域の子どもたちが様々なパフォーマンスを学び、イベントでの発表を行う。
47	マケナイズ	任意	デイケアサービス施設を中心に音楽活動を実施し、余生に元気を与える活動をする。
48	学びすとサロン学友会	任意	学習情報の提供、学習活動の継続化、学習実践者の相互交流、ネットワークづくりを行う。
49	ムジカ・フレスカ	法人	声楽に関する研究・育成・普及・交流をし、音楽家を志す若者の活動支援を行う。
50	メタノイア	法人	外国にルーツをもつ子どもの保育や日本語教育等の学習支援、外国人家庭や野宿生活者等の生活相談および支援する。
51	モアプレジャー	法人	SNS等を通して普段スポーツする機会が無い人達で集まり、誰でも気軽にスポーツできる環境を作る。
52	やわらかアートアカデミー	任意	五感を使って絵を描くアートレッスンや作品の展覧会を開催することで、芸術に触れる機会の提供を行う。
53	～豊かな人生 CREATE～ akari's家	任意	働き方改革の提案やハンドメイド雑貨の販売、子ども向けワークショップを行う。

【分野】教育・文化・芸術・スポーツ			
No.	団体名	形態	事業内容
54	妖怪の遊び場	任意	妖怪をテーマにした朗読劇やお芝居、ワークショップなどを利用しての地域交流を目指す。
55	妖怪ピーク	任意	子どもたちの想像力を育み表現の楽しさを知ってもらうため、既成にとらわれないワークショップを開催する。
56	RUN JO KAI	任意	ランニングを通した幅広い年代層へのスポーツの振興および市民の交流を行う。
57	らんたん亭	任意	工作ワークショップや子ども食堂を開催。表現活動や対話を通して「人が人らしくいれる社会」の構築に寄与する。
58	路地裏寺子屋ろじこや	任意	落語会や琴、雅楽ライブ等を実施し、日本文化を身近に体験し興味を持てる場を提供する。
59	朗読ユニットぼらりす	法人	「音」と「ことば」を通して、日本語の豊かな表現を広める活動、朗読講演、声の練習会等を開催する。
60	和文化継承委員会まほろば	任意	和文化のイベントを通じて地域の歴史に興味を持ってもらい、親や子どもの学びの場、地域の交流の場を提供する。

【分野】まちづくり・環境（２６団体）

No.	団体名	形態	事業内容
1	足立活き活き会	任意	高齢者、障がい者、子どもたちの見守りや、地域活性化のための行事を行う。
2	足立区で歳を重ねるパートナーズ	任意	「Adachi Love」をコンセプトに足立区の魅力や足立区民にとって役立つ情報を発信する。
3	足立区防災士会の会	法人	防災啓発活動、地域防災力向上、災害時における支援活動を行う。
4	足立区本木・水辺の会	任意	本木ワンドの自然保護と活用。憩の水辺、環境学習の場としての維持管理を行う。
5	あだち動物共生ネットワーク	法人	ペットの飼育マナー向上、ペット防災、地域の野良猫問題の解決のため、啓発や情報発信を行う。
6	足立パドラーズ	任意	綾瀬川、毛長川、花畑川の美化活動（ゴミ拾い）やカメラ教室を開催する。
7	足立平成五色桜を育む会	任意	荒川づつみに植栽された五色桜を足立区の誇りとなるよう桜並木の成長を見守り、育む活動を行う。
8	あだち・まちづくり・コモンズ	法人	自治体や地域住民と協働した新しい「あだちまちづくり」の推進をする。

【分野】 まちづくり・環境			
No.	団体名	形態	事業内容
9	綾瀬サロンほっとミックス	任意	年齢や性別にかかわらず、顔の見える関係を大切にしたい地域コミュニティをつくる。
10	あやせもりのひろば	任意	子どもまたはその家族の貧困や孤食の軽減を目指し「食育」や「交流」等の企画・運営を通じて健全な地域づくりを進める。
11	あらかわ学会	法人	荒川に関する調査や研究活動の報告、情報の交換ならびに交流の場を持つ。
12	エコロジー夢企画	法人	綾瀬川の環境調査と提言活動、生物生息環境調査、再生可能エネルギーの普及啓発を行う。
13	NPO 綾瀬わんわんサポーター	任意	公園内での犬と飼い主のマナーの向上や、犬を通じた住民の世代を超えた交流を行う。
14	地域文化風習振興会	法人	災害対策への意識を高め、地域コミュニケーションの活性化を図るため、東日本大震災復興祭イベントを開催する。
15	“がきんちょ”ファミリー	任意	地域の大人と青少年の交流を目的に、誰もが出入りできる多世代交流の居場所運営を行う。
16	五反野ワンドの自然再生を考える会	任意	五反野ワンドを完成当時のように復元し、自然再生を目指す。
17	子ども食堂 ちゅーりっぷ	任意	子どもの孤食を減らし、子どもやその保護者が安心できる居場所づくりのため子ども食堂を実施する。
18	森林インストラクター会 フォレスト	法人	森林インストラクターの視点から森林環境生態系に関する啓発や教育、森林保全や再生に向けた活動を行う。
19	スマイル農園・食談会	任意	農業の体験と収穫物を食材として会食する活動を通じて、地域の人と人の絆をつなげる。
20	スモールライフプロテクション	法人	犬及び猫を主とした小動物の保護をはじめ、動物愛護に関する啓蒙普及を図るイベントの開催を行う。
21	ナナシノ商店街	任意	商店から出る廃材を活用した買い物バッグの開発・製造・販売や、商店と顧客を繋げるイベントの開催を行う。
22	ニャンコTNRの会	任意	TNR活動（飼い主のいない猫の不妊、去勢手術）によって野良猫を減らし、人と猫との共生、調和のとれた街づくりを目指す。
23	ベーゴマ普及協会	法人	ベーゴマを通じて世代、地域、伝統文化をつなぐ事を理念に、日々ベーゴマ回しを普及する。
24	防災ラジオ足立区準備会	任意	「災害に強いまち足立区」に貢献のため地域防災メディアの構築を目指し情報の発信、自治体との連携・協働の確立を進める。

【分野】 まちづくり・環境

No.	団体名	形態	事業内容
25	UD社会創生社	任意	誰もが使いやすい、暮らしやすいデザイン（ユニバーサルデザイン）による社会を創生するための講演会等を行う。
26	六町駅前商店会resk	任意	商店会を中心とした地域振興・活性を目指すため、地域でのフェスタ・キッズランチ開催や買い物支援の移動販売を行う。

【分野】 IT/経済活動（２団体）

No.	団体名	形態	事業内容
1	C o d e f o r A d a c h i	任意	I Tを活用し、オープンデータの活用推進、プログラミング学習支援等を行う。
2	デジタル生活研究所	任意	デジタル化の利用動向に関する調査と研究や、デジタル機器の普及活動を行う。

【分野】 国際交流・平和・人権（１１団体）

No.	団体名	形態	事業内容
1	足立区女性団体連合会	任意	足立区の女性団体が連帯協力し、男女共同参画の推進と平和で豊かなまちづくりを目指し活動する。
2	Alliance YouToo	任意	ジェンダー平等を目指す講座や研修会の開催や、マガジン発行、対話会・読書会を行う。
3	人権問題研究協議会	その他	差別や人権侵害の防止と被害者の支援を行い、エンパワメントを高めることを目的とする。
4	青少年自立援助センター	法人	外国にルーツのある子どもや若者、その保護者を対象に日本語学習、高校進学、就労支援等を行う。
5	千住九条の会	任意	日本国憲法を守り、生かし、世界に広げる活動を行う。
6	なりわいプロジェクト	法人	働き方、生き方の活性化を目的とし、キャリアに関する情報発信や支援を行う。
7	日中経済技術促進会	任意	日中両国の経済、技術、文化、産業界をはじめ、産官学研の連携により両国の共なる発展に寄与する活動を行う。
8	日本語教室ともだち	任意	日本語の勉強を通じた相互理解の向上と親睦。外国人対象に日本語を教える。
9	M. U. M	任意	東アフリカ諸国の活動を支援する。地域（足立区）の環境問題に取り組む。
10	ミナー	その他	難民および難民申請者への支援を行い、日本の地域社会における難民との共生を目的とする活動を行う。

【分野】 国際交流・平和・人権			
No.	団体名	形態	事業内容
11	遺言相続後見ネット足立	任意	相続、遺言に関して、専門家による「無料相談会」「無料講習会」などの活動により、助言や支援を行う。

【分野】 その他（１１団体）

No.	団体名	形態	事業内容
1	愛着あだちの会	任意	足立区に愛着を感じるために何が必要かを研究。自主的な学習活動の場を作る。
2	ADACHI WOMEN&ALLIES	その他	自分自身の生活と人生を決定する権利と活力を持つことができる男女共同参画社会の実現を目指す。
3	アットホーム婚活ハウス	任意	ひとり親の結婚活動を支援するための相談、イベント、婚活セミナー等を開催する。
4	綾瀬学園綾瀬生涯センター	法人	障がい者（児）に対して通所治療教育を行う。
5	えがお	その他	相続、遺言、成年後見等に関する無料相談会を実施する。
6	職業能力開発支援機構	法人	再就職やキャリアアップ等を目的としたＩＴ関連分野の職業訓練、教育訓練を行う。
7	SAVE THE CLEAN WATER JAPAN	その他	きれいな水を守るために町や海岸で清掃活動を行う。
8	団塊綾瀬ネットワーク「だんだん」	任意	団塊世代シニアの社会的参加を促進。子どもたちに物づくりの楽しさ、感動を伝える。
9	日本防災推進機構	法人	災害救援活動に役立つ講習会やイベントを開催し、地域の防災力を高める活動を行う。
10	F l e t c h e r	任意	小松菜のＰＲ活動を行い、健康・食育・食品ロスへの関心を高める。子ども食堂や食育イベント、介護施設へ小松菜の提供をする。
11	ポルテホール連絡協議会	任意	地域づくりの為にNP0や地域の方が活動する場を提供し、住民全体の活動を広く社会に伝え地域の活性化に寄与する。

5 NPO活動支援センター令和3年度実績一覧

(1) センター登録団体向け講座一覧

	実 施 日	講 座 名 講 師 名	参加人数 (定員)
1	令和3年4月～12月 毎月2回 合計12回	【対面＋オンライン】あだち協働パートナーサイト活用相談会 【講師】NPO活動支援センター長 黒沢 佳祐	会場4名 (10名) Zoom23名 (10名)
2	令和3年5月～9月 毎月1回 合計6回	【対面＋オンライン】YouTube活用講座 【講師】Youtuber ベースランニング 田中 幸城	会場2名 (10名) Zoom15名 (10名)
3	令和3年5月～10月 毎月1回 合計6回	【対面＋オンライン】SNS活用講座 【講師】NPO活動支援センター相談員 秋元 創	会場2名 (10名) Zoom17名 (10名)
4	令和3年10月～4年2月 毎月1回 合計4回	【対面＋オンライン】市民活動のためのオンライン活用講座 【講師】NPO活動支援センター相談員 生越 康治	会場4名 (10名) Zoom6名 (10名)
5	令和3年10月～4年1月 毎月1回 合計4回	【対面】スマホひとつで簡単動画作成！ Youtube 入門講座 【講師】NPO活動支援センター相談員 秋元 創	会場15名 (10名)
6	令和3年4月3日(土)	【対面】助成金活用講座 【講師】街活性室(株) 代表取締役 斎藤 徹	会場13名 (20名)
7	令和3年6月13日(日)	【オンライン】「なぜ」から始めるイベント企画講座 【講師】街活性室(株) イサジ・マーク デビッド	Zoom 3名 (10名)
8	令和3年7月3日(土)	【対面＋オンライン】組織運営を学ぼう！団体運営マネジメント講座 【講師】街活性室(株) 代表取締役 斎藤 徹	会場2名 (20名) Zoom3名 (20名)
9	令和3年8月29日(日)	【オンライン】『人が動く』NPO・市民活動団体のリーダーに必要なコミュニケーション講座 【講師】街活性室(株) 代表取締役 斎藤 徹	Zoom1名 (20名)
10	令和3年9月11日(土)	【オンライン】団体の金銭管理を徹底！管理会計入門講座 【講師】街活性室(株) 代表取締役 斎藤 徹	Zoom4名 (20名)
11	令和3年10月9日(土)	【対面＋オンライン】会議の質がグンと上がる！ グラレコ教室 【講師】NPO活動支援センター相談員 野際 里枝	会場1名 (10名) Zoom1名 (10名)

【センター登録団体向け講座一覧】			
	実 施 日	講 座 名 講 師 名	参加人数 (定員)
12	令和3年11月27日(土) 午前・午後 計2回	【対面＋オンライン】パワーポイントで作る！簡単チラシ作成講座 【講師】NPO活動支援センター職員 坂下 百音	会場1名 (15名) Zoom4名 (15名)
13	令和3年12月11日(土)	【対面】コアファンを作る！オンライン発信のやり方 【講師】トネリライナーノーツ編集長 大島 俊映	会場1名 (20名)
14	令和4年2月17日(木)	【オンライン】会議の質がグンと上がる！グラレコ教室 【講師】NPO活動支援センター相談員 野際 里枝	Zoom4名 (20名)
15	令和4年2月25日(金)	【オンライン】いまこそはじめよう！クラウドファンディング入門講座 【講師】認定NPO法人フローレンス 岩井 純一	Zoom6名 (10名)
合 計			会場 87名 Zoom 45名

(２) 相談事例等

分野・件数	主な相談・支援内容
団体運営関連 【６３件】	- 活動、事業展開への助言 - 活動場所等の紹介 - 法人会計処理
その他 (区民・新規団体等からのお問合せ) 【１８１件】	- 団体登録設立 - 団体登録申請 - 講座の紹介
団体の紹介関連 【２４件】	- 活動団体の紹介 - 他団体との事業連携
助成金・補助金関連 【９８件】	- げんき応援事業助成金申請内容の助言 - 民間団体助成金の紹介、申請への助言 - 申請書類作成及びプレゼンテーションへの助言
法人化手続き 【２４件】	- 法人化への助言（メリット、デメリット等） - 事業報告書作成、定款変更等の助言および作成支援
都・法務局関連 【４件】	- 登記関係書類作成の助言 - 事業報告書作成の助言

【 総合相談事例１】

子ども食堂を新たに始めたい。始めるにあたり必要な書類等はあるのか。食の支援が必要な子どもたちに子ども食堂の存在を知ってもらうためにはどのようにＰＲしたらよいか。

■支援内容

以下のような対応策を提案した。①保健所への衛生管理の相談を行う。②区内の他団体への見学をし、運営方法を検討する。③ＰＲは各町会や学校へのチラシ配架相談。

【 総合相談事例２】

個人での活動に限界を感じ、ＮＰＯ法人の立ち上げを検討している。実際の法人化にあたりどのような手続きが必要か知りたい。

■支援内容

まず、法人の作り方と法人化によるメリット・デメリットを説明し、以下のような対応策を提案した。①任意団体をたちあげ、仲間を増やす。②助成金を活用し任意団体で活動しながら、事業の安定化を図る。③助成金以外の様々な資金調達の方法を紹介し、活動資金獲得を進める。

(３) 子ども食堂・フードパントリー団体等への提供食品一覧

食品提供元	主な提供食品	提供数（年間）	提供団体数
株式会社農友	・ いろは米	２９９キロ	３７団体
東京米穀商小売商業組合	・ 米	３６０キロ	３１団体
阿久津ブロイラー株式会社	・ 鶏むね肉	１３２キロ	３７団体
下山畜産株式会社	・ 牛肉	１２０キロ	３８団体
株式会社ヤマノ	・ 豚肉	１２０キロ	３１団体
有限会社浅野商店	・ 冷凍食品 等	１，４７４点	４５団体
株式会社亨屋	・ 中華麺	切れ端部のため 測量不可	１７団体
株式会社ハリカエ	・ 鶏もも肉 ・ 鶏むね肉	９６キロ ２６０キロ	８団体
津軽みらい農業協同組合	・ 津軽みらい米	４００キロ	２０団体
パルシステム東京	・ 米 ・ さんま缶	１７５０キロ ４８０缶	４９団体
NPO 法人あだち菜うどん学会	・ あだち菜パスタ	２４０食	７団体
加藤農園	・ 梨	３２個	３団体
葛西農園	・ りんご	５５４個	２３団体
株式会社フーディネット ファースト物流株式会社	・ 冷凍食品	６８６個	１６団体
荒川ボランティアセンター	・ みりん	４０リットル	４団体
株式会社日本典礼	・ 焼き菓子	７３個	４団体
千葉銀行千住支店	・ 防災備蓄用リゾット	７５食	４団体
大塚製薬株式会社	・ 乳酸菌飲料	７２本	３団体
株式会社土屋鞆製造所	・ ビスケット ・ 飲料水	４１ケース ３１ケース	４団体

食品提供元	主な提供食品	提供数（年間）	提供団体数
一般社団法人台湾を愛する会	・ 麺類	640パック	11団体
一般社団法人 東京都トラック協会	・ 米	500キロ	14団体
三菱食品株式会社	・ 冷凍食品	210食	13団体
トヨタモビリティ東京 株式会社	・ アルファ米	500袋	3団体
NPO 法人せたがや子育てネット	・ 菓子類	192袋	2団体
子ども食堂支援協議会	・ バナナ	544房	4団体
一般社団法人 食品ロス・リボーンセンター	・ ビスコ保存缶 ・ 非常食1日分セット ・ ライスクッキー ・ 防災備蓄品各種 ・ 飲料水（500ml） ・ クラッカー ・ 缶入りソフトパン	240缶 90セット 192箱 332点 35ケース 490個 432個	21団体
フードドライブ （カーブス竹ノ塚店）	・ インスタント食品 ・ 缶詰 ・ 菓子類 ・ 調味料 ・ 飲料 他	185個	5団体
フードドライブ （足立区）		3,531個	175団体
フードドライブ （足立成和信用金庫）		522個	6団体
フードドライブ （ヨークフーズ梅島店）		122個	5団体

- ・ 食品提供企業等 30事業者
- ・ 受領団体 38団体
- ・ 受領団体（延べ） 約640団体
- ・ 団体が配布した人数（延べ） 14,977人以上

(4) 意見交流会一覧

	実 施 日 場	タ イ ト ル	参加人数
1	令和3年7月1日(木) 梅田地域学習センター	【対面】 フードパントリー交流会	11名
2	令和3年7月27日(火) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】 子ども食堂・フードパントリー交流会第1回	13名
3	令和3年8月24日(火) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】 子ども食堂・フードパントリー交流会第2回	13名
4	令和3年10月6日(水) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】 子ども食堂・フードパントリー交流会第3回	15名
5	令和4年2月20日(日) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】 子ども食堂・フードパントリー交流会第4回	13名
6	令和4年2月20日(日) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】 文化・芸術交流会～あだちの地域×アートを考える	18名
合計			83名

(５) あだち皆援隊講座一覧

	実 施 日 場 会 場	講 座 名 講 師 名	参加人数 (定員)
1	令和３年５月１６日(日)	【中止】まちあるきツアーをつくろう Vol.1 【講師】足立区シティプロモーション課	
2	令和３年６月２０日(日)	【中止】まちあるきツアーをつくろう Vol.2 【講師】足立区シティプロモーション課	
3	令和３年７月１８日(日)	【中止】まちあるきツアーをつくろう Vol.3 【講師】足立区シティプロモーション課	
4	令和３年７月３１日(土)	【オンライン】コミュニティビジネス入門 【講師】街活性室株式会社 代表取締役 斎藤 徹 トネリライナーノーツ 編集長 大島 俊映	Zoom 14 名 (20 名)
5	令和３年１０月２４日(日) NPO 活動支援センター	【対面＋オンライン】 あだち子ども食堂・フードパントリーフォーラム 【講師】足立区子ども家庭支援課長 豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク 栗林 知絵子 ママとベビー・キッズのコミュニティ Koen 山本 亜紀子 あだち子ども食堂たべるば 川野 礼	会場 9 名 (15 名) Zoom25 名 (50 名)
6	令和３年１１月６日(土) NPO 活動支援センター 総合ボランティアセンター	【対面＋オンライン】 得意・特技を活かした地域活動を始めよう！ 【講師】木曾さんちゅう	会場 16 名 (20 名) Zoom6 名 (20 名)
7	令和３年１１月２１日(日) 梅田地域学習センター	【対面＋オンライン】 外国にルーツを持つ子どもの支援 【講師】茨城 NPO センター・コモンズ 横田 能洋 足立区地域調整課 多文化共生推進担当係長 NPO 法人メタノイア 山田 拓路 ポルテホール連絡協議会 橋本 久美子	会場 48 名 (50 名) Zoom59 名 (100 名)
8	令和３年１１月２８日(日)	【オンライン】親子でプログラミング体験教室！ 【講師】Code for Adachi、Coder Dojo 足立	Zoom 3 組 6 名 (5 組 10 名)
9	令和３年１２月５日(日) NPO 活動支援センター	【対面＋オンライン】 あだちの魅力を記事で発信しよう！第１回 【講師】ライター 上田 隆	会場 10 名 (6 名) Zoom15 名 (6 名)
10	令和４年１月９日(日) NPO 活動支援センター	【対面＋オンライン】 あだちの魅力を記事で発信しよう！第２回 【講師】ライター 上田 隆	会場 10 名 (6 名) Zoom11 名 (6 名)

【あだち皆援隊講座一覧】			
	実 施 日 場	講 座 名 講 師 名	参加人数
11	令和４年２月６日(日) NPO 活動支援センター	【対面＋オンライン】 あだちの魅力を記事で発信しよう！第３回 【講師】カメラマン 鈴氣 瞳	会場 9 名 (6 名) Zoom14 名 (6 名)
12	令和４年２月12日(土)	【オンライン】NPO体験DAY！ あだちNPOフェスティバル連動企画 【講師】NPO 法人バーチャルフォトワーク 永堀 典子 NPO 法人みみより会 宮田 はるみ	Zoom23 名 (20 名)
13	令和４年３月12日(土) NPO 活動支援センター	【対面＋オンライン】ICTで未来のまちづくり！ 【講師】教育モバイルコンピューティングマスタートレーナー 石原 正雄 Code for Adachi 村上 武士 Coder Dojo 足立 植村 公彦 綾瀬サロンほっとミックス 大竹 恵美子	会場 6 名 (10 名) Zoom18 名 (30 名)
14	令和４年３月13日(日) NPO 活動支援センター	【対面＋オンライン】 あだちの魅力を記事で発信しよう！第４回 【講師】カメラマン 上田 隆	会場 8 名 (6 名) Zoom11 名 (6 名)
15	令和４年３月27日(日) NPO 活動支援センター	【対面】まちづくりのはじめの一步 【講師】足立区社会福祉協議会 理事 片野 和恵 スマイルリンク 廣瀬 一也 ニャンコTNRの会 吉積 紀子 Fletcher 矢作 和輝 あやせのえんがわ 森川 公介	会場 26 名 (30 名)
合計			会場 142 名 Zoom202 名

年間計画：15回 ※新型コロナウイルス感染症対策により3講座中止

令和３年度 ＮＰＯ活動支援事業報告書

令和４年１０月発行

発 行 足立区

編 集 足立区 政策経営部 あだち未来支援室
協働・協創推進課 協働・協創推進担当

〒120-8510

足立区中央本町 1-17-1 （本庁舎南館 9 階）

電 話： 03-3880-5020

F A X： 03-3880-5610

E - mail： npo@city.adachi.tokyo.jp